

平成24年度決算に係る

定期監査
決算審査
調査
調書

平成25年9月

農林水産部畜産課

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1頁
	(1) 指摘事項	1頁
	(2) 監査意見	1頁
	(3) 決算審査意見	1頁
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1頁
3	組織及び業務調べ	2頁
4	職員の定員、現員調べ	2頁
5	役付職員の調べ	2頁
6	主な事業に関する調べ	3頁
7	決算調書(総括表)	9頁
8	事業別実施状況調べ	10頁
9	予備費の充用調べ	17頁
10	繰越関係調べ	17頁
	(1) 継続費滞欠繰越調べ	17頁
	(2) 繰越明許費調べ	17頁
	(3) 事故繰越調べ	17頁
11	収入証紙取扱額調べ	17頁
12	収入事務処理状況調べ	18頁
	(1) 分担金及び負担金	18頁
	(2) 使用料	18頁
	(3) 手数料	18頁
	(4) 財産収入	18頁
	(5) 寄付金	18頁
	(6) 諸収入	18頁
	(7) 現金の取扱状況	18頁
13	税外収入未済額調べ	20頁
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	20頁
15	税外収入不納欠損額調べ	20頁
16	債務負担行為の状況調べ	21頁
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	22頁
	(1) 負担金	22頁
	(2) 補助金	22頁
	(2-2) 補助金(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)	25頁
	(3) 交付金	25頁
	(4) 委託料	26頁
	(4-2) 委託料(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)	27頁
18	工事請負費調べ	28頁
18-2	工事請負費調べ(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)	28頁
19	財産に関する調べ	29頁
	(1) 公有財産	29頁
	(2) 金券類の受払状況	31頁
	(3) 基金	31頁
	(4) 債権	31頁
20	財産の貸付及び使用許可調べ	32頁
	(1) 土地及び建物	32頁
	(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの)	34頁
21	借受不動産明細調べ	35頁
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	35頁
	(1) 職員住宅	35頁
	(2) 職員駐車場	35頁
23	自動車(二輪を除く)の管理状況調べ	35頁
24	寄附物件の受納状況調べ	35頁
25	備品の処分状況調べ	35頁
26	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	35頁
27	貸付金等状況調べ	36頁
	(1) 総括表	36頁
	(2) 償還状況	36頁
○	意見、要望等	36頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項 該当なし

(2) 監査意見

監査意見	措置状況等
<p><鳥取和牛の振興について> 県の和牛振興については、平成21年度に「鳥取県和牛ビジョン」を策定し、生産者、農業団体、行政が一体となり取り組んでいるところである。 県では、「鳥取和牛」のブランド化の推進のため、近年の消費者の健康志向のニーズも踏まえ、従来の格付けとは異なるオレイン酸含有量に着目した新たな指標を導入し、「鳥取和牛オレイン55」のブランド化に取り組んでいる。この「オレイン55」に対する市場の評価は高く、全国からの引き合いも活発化している。 しかし、「鳥取和牛オレイン55」の認定頭数が少ないことから、卸業者等からは安定的な供給ができる体制が求められている。 この状況に対応するため、その元となる肉牛出荷頭数の増加にも取り組んでいるところであるが、今後、肉牛出荷頭数を増やすためには、経営体質の強化が不可欠と考える。 ついては、和牛の安定的な生産体制を構築し、経営の効率化や規模拡大をさらに推進するとともに、「鳥取和牛」が和牛ブランドとして全国で高く評価されるよう一層努められたい。</p>	<p>「鳥取和牛オレイン55」の認定頭数を増加させるため、平成24年度に様々な施策を実施した。 平成24年4月から神戸市中央卸売市場での「鳥取和牛オレイン55」の認定開始では、1年間に270頭を出荷、そのうち43頭が「鳥取和牛オレイン55」に認定された。 オレイン酸能力の高い繁殖雌牛やオレイン酸能力の高い肥育もとと牛の県内保留事業では、本事業を活用して、それぞれ69頭、88頭が県内に保留された(ただし、導入された牛が出荷されるのは、早くても平成25年12月以降)。 また、10月には生産者らを対象とした牛肉のオレイン酸を高める飼養管理のための研修会を開催した。 しかし、平成24年の「鳥取和牛オレイン55」の認定頭数は平成23年359頭(認定割合:23.3%)に対し、平成24年は300頭(同14.4%)と低下している。「鳥取和牛オレイン55」を高品質なブランドとして販売するため、肉色の濃いものは認定から除外するなど認定を厳しくしたことが要因であるが、認定基準を満たすものは増加している。平成24年度に講じた施策の効果が現れていない部分もあるが、現在、さらに畜産試験場でオレイン酸を高める肥育技術の研究、オレイン酸を高める種雄候補牛として今年1月に宮崎県から導入した「多美福」により、高品質な「鳥取和牛オレイン55」の増産に向け取り組んでいる。 肉牛農家の経営体質強化にかかる繁殖肥育一貫経営の推進、規模拡大を指向する農家の牛舎施設、堆肥舎整備に対する支援については、平成24年度は飼料高騰、牛肉の消費低迷によって農家は厳しい経営や先行き不透明な状態が続いていたことから、事業の実施はなかったが、平成25年度は牛舎2棟、堆肥舎2棟の施設整備、2戸の新規参入が予定されている。今後も肉牛農家の経営体質強化のため支援を継続していく。 和牛の生産頭数を増加するため、酪農家や乳用育成牛を預託している鳥取県畜産振興協会などと連携を取りながら、和牛受精卵の移植頭数を増やし、さらに酪農家で生産される和子牛の増加に対応する目的で、生産された和子牛を集約的に育成する施設を整備する事業を推進しているところである。 引き続き、「鳥取和牛」が全国トップレベルの和牛ブランドとなるよう取り組んでいきたい。</p>

(3) 決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況
 該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係(担当)名	課の主な所掌事務
畜産課	管理担当	(1)畜産物の需給調整に関する事。 (2)畜産経営改善に関する事。 (3)家畜及び家きんの改良増殖に関する事。 (4)家畜及び家きんの生産振興に関する事。 (5)草地の造成及び改良に関する事。 (6)飼料に関する事。 (7)家畜衛生防疫に関する事。 (8)獣医師に関する事。 (9)畜産に係る環境対策に関する事。 (10)家畜保健衛生所に関する事。 (11)その他畜産に関する事。
	肉用牛担当	
	酪農・経済担当	
	衛生環境担当	

4 職員の定員、現員調べ

種別	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
	25.4.1 現在	24.4.1 現在	25.4.1 現在	24.4.1 現在	25.4.1 現在	24.4.1 現在	25.4.1 現在	24.4.1 現在	
定員	2	2	12	13	0	0	14	15	
現員	(0) 2	(0) 2	(0) 12	(0) 13	(0) 0	(0) 0	(0) 14	(0) 15	
過不足(△)	0	0	0	0	0	0	0	0	
臨時職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
非常勤職員	1	1	0	0	0	0	1	1	事務

5 役付職員の調べ

(平成25年9月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
課長	小松 弘明	1	5	
課長補佐	谷口 明美	2	5	
課長補佐	岡垣 敏生	2	5	
課長補佐	前田 喜功	0	5	2年5月
課長補佐	寺坂 陽一郎	1	5	

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要			
<p>和牛増頭対策事業</p> <p>決算額 751千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 751千円</p> <p>○将来ビジョン I ひらく (2)食のみやこ鳥取県</p> <p>○政策項目 II 産業未来・雇用創造 7-①やらいや農林水産業プロジェクト</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア)目的 担い手農家の規模拡大や和牛の新規参入者の育成確保を促進するための牛舎整備等に係る経費を支援することで、平成35年を目標とした「和牛ビジョン」の達成、鳥取和牛の増頭を目的として、鳥取和牛の生産基盤の強化を図る。</p> <p>(イ)事業の実施状況</p>			
	<p>和子牛生産頭数の増加</p> <p>2,500頭→4,000頭</p>		<p>繁殖雌牛頭数、子牛出荷頭数の増加</p>	<p>受精卵移植を活用した和子牛生産の定着</p> <p>【受精卵移植技術利用促進】 乳牛等に受精卵移植を実施して、和子牛の生産拡大を図るため、和牛受精卵移植経費を助成する。平成24年度実績：受精卵移植264頭、県補助額625,008円</p>
	<p>和牛繁殖雌牛増頭</p> <p>3,000頭→5,000頭</p>	<p>生産基盤の拡大・強化</p>	<p>規模拡大・後継者育成、新規参入者の確保</p>	<p>【担い手施設整備支援】 和牛増頭のための牛舎及び堆肥舎整備に対して助成する。※H24年度実施なし。</p> <p>【新規参入円滑化支援】 新規参入者の経営開始に必要な畜舎、堆肥舎等の整備に関する経費に対して助成する。※H24年度実施なし。</p> <p>公共育成牧場を活用した規模拡大 従前より畜産振興協会が実施</p>
			<p>繁殖雌牛能力の改良等</p>	<p>鳥取県独自の系統保留</p> <p>【種牛性を持った鳥取独自の系統保留支援】 鳥取和牛育種組合が指定する鳥取原種牛に実施する採卵に係る経費に対して助成する。平成24年度実績1頭・県補助額125千円</p>
	<p>イ 平成24年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし</p>			
<p>ウ 成果 和牛飼養農家戸数は、平成23年332戸→平成24年334戸、肉用牛繁殖雌牛頭数は、平成23年3770頭→平成24年3780頭と全国的に飼養戸数が減少している状況の中、現状を維持している。</p>				
<p>エ 課題 平成35年を目標とする「和牛ビジョン」を達成するため、本事業を推進施策として取り組んでいるが、平成24年度は飼料高騰や牛肉の消費低迷により経営状況が厳しく、さらにTPPの参加により先行き不透明な状況が続いたことから担い手施設整備、新規参入円滑化支援の実績はなかった。平成25年度は増頭のための牛舎整備2棟、堆肥舎整備2棟、2戸の新規参入が予定されている。 飼養頭数や生産頭数は維持しているが、酪農家や乳用育成牛を預託している鳥取県畜産振興協会などと連携を取りながら、和牛受精卵の移植頭数を増やし、さらに酪農家で生産される和子牛の増加に対応する目的で、生産された和子牛を集約的に育成する施設を整備する事業を推進して、「和牛ビジョン」の和牛増頭目標の達成を目指す。</p>				
<p>※受精卵移植：乳牛などに和牛の受精卵を移植することで、和子牛を生産する技術。</p>				

事業名	概要																							
<p>「鳥取和牛オレイン55」ブランド向上推進事業</p> <p>決算額 8,166千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 8,166千円</p> <p>○将来ビジョン I ひらく (2)食のみやこ 鳥取県</p> <p>○政策項目 II産業未来・雇用創造 7-③やらいや農 林水産業プロ ジェクト</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア)目的 「鳥取和牛オレイン55」のブランド地位を向上させるため、繁殖雌牛のオレイン酸能力の改良や高能力肥育素牛の導入、生産者の意識啓発に対する取組を支援することで、「鳥取和牛オレイン55」の発生率を高め、増産体制の整備を図る。</p> <p>(イ)事業の実施状況 (単位:円)</p> <table border="1" data-bbox="355 488 1449 880"> <thead> <tr> <th>主な事業</th> <th>事業費</th> <th colspan="2">補助金</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オレイン酸能力向上対策</td> <td>4,920,000</td> <td>4,920,000</td> <td>定額</td> <td>県内で生産され、要件を満たした優良和雌子牛を農協等が購入する場合に、要件に応じた定額を補助する。 補助額:1頭あたり95,000円、40,000円、20,000円</td> </tr> <tr> <td>「鳥取和牛オレイン55」増産対策</td> <td>3,000,000</td> <td>3,000,000</td> <td>定額</td> <td>県内で生産され、要件を満たした肥育素牛を農協等が購入する場合に、定額を補助する。 補助額:1頭あたり40,000円</td> </tr> <tr> <td>「鳥取和牛オレイン55」生産者対策</td> <td>300,152</td> <td>150,076</td> <td>県1/2</td> <td>生産者のオレイン酸含有量を高める飼養管理に関する研修会、枝肉研究会等の開催に係る経費に対して補助する。</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 平成24年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 (平成24年度新規事業)</p> <p>ウ 成果</p> <ol style="list-style-type: none"> 平成24年4月から神戸市中央卸売市場でオレイン酸の測定が開始され、鳥取県内の測定分も合わせて測定頭数が平成23年:1,542頭→平成24年:2,082頭と増加したが、認定頭数は359頭→300頭に減少した。 平成24年度に助成を受けたオレイン酸能力の高い優良雌子牛は69頭、肥育素牛は75頭が県内に保留され、「鳥取和牛オレイン55」の増産のための下地を作った。 10月に牛肉のオレイン酸を高める飼養管理のための研修会を開催したところ、生産者等36名が出席し、「鳥取和牛オレイン55」の増産を図る飼養技術の向上につとめた。 <p>エ 課題</p> <p>平成24年4月から神戸市中央卸売市場での「鳥取和牛オレイン55」の認定開始で、増加が見込まれたが、「鳥取和牛オレイン55」の認定頭数は平成23年359頭(認定割合:23.3%)に対し、平成24年は300頭(同14.4%)と低下した。「鳥取和牛オレイン55」を高品質なブランドとして販売するため、肉色の濃いものは認定から除外するなど認定を厳しくしたことが要因であるが、認定基準を満たすオレイン酸含量の高いものは増加している。引き続き、「鳥取和牛オレイン55」の認定頭数が増加するための生産者に対する支援が必要である。</p>				主な事業	事業費	補助金		内容	オレイン酸能力向上対策	4,920,000	4,920,000	定額	県内で生産され、要件を満たした優良和雌子牛を農協等が購入する場合に、要件に応じた定額を補助する。 補助額:1頭あたり95,000円、40,000円、20,000円	「鳥取和牛オレイン55」増産対策	3,000,000	3,000,000	定額	県内で生産され、要件を満たした肥育素牛を農協等が購入する場合に、定額を補助する。 補助額:1頭あたり40,000円	「鳥取和牛オレイン55」生産者対策	300,152	150,076	県1/2	生産者のオレイン酸含有量を高める飼養管理に関する研修会、枝肉研究会等の開催に係る経費に対して補助する。
主な事業	事業費	補助金		内容																				
オレイン酸能力向上対策	4,920,000	4,920,000	定額	県内で生産され、要件を満たした優良和雌子牛を農協等が購入する場合に、要件に応じた定額を補助する。 補助額:1頭あたり95,000円、40,000円、20,000円																				
「鳥取和牛オレイン55」増産対策	3,000,000	3,000,000	定額	県内で生産され、要件を満たした肥育素牛を農協等が購入する場合に、定額を補助する。 補助額:1頭あたり40,000円																				
「鳥取和牛オレイン55」生産者対策	300,152	150,076	県1/2	生産者のオレイン酸含有量を高める飼養管理に関する研修会、枝肉研究会等の開催に係る経費に対して補助する。																				

事業名	概要																																																													
第10回全共出品対策事業 決算額 12,101千円 (財源内訳) 一般財源 12,101千円 ○将来ビジョン I ひらく (2) 食のみやこ鳥取県 ○政策項目 II 産業未来・雇用創造 ③-5 食のみやこ鳥取県の確立	ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 平成24年10月に長崎で開催された第10回全国和牛能力共進会(以下「第10回全共」という。)において優秀な成績を収め、和牛産地の復興を図るため。 (イ) 事業の実施状況 <table border="1" data-bbox="368 421 1437 1597"> <thead> <tr> <th>主な事業</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金(円)</th> <th>項目</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="15">出品対策事業</td> <td rowspan="15">22,268,491</td> <td rowspan="15">11,134,000</td> <td>地域出品対策協議会活動費【1,072,000円】</td> <td>地域出品対策協議会の活動費への助成(3協議会)</td> </tr> <tr> <td>出品対策部会講習会経費【86,100円】</td> <td>出品技術を取得するための経費</td> </tr> <tr> <td>指定交配漏れ助成【90,675円】</td> <td>せり価格が基準額を下回った牛を飼養した繁殖農家への助成</td> </tr> <tr> <td>種牛保留助成(飼養管理費)【1,513,200円】</td> <td>全共候補牛(種牛区)として保留した繁殖農家への助成</td> </tr> <tr> <td>出品牛予防接種助成【63,980円】</td> <td>出品牛等の予防接種助成</td> </tr> <tr> <td>削蹄助成費【258,000円】</td> <td>出品牛の削蹄費助成</td> </tr> <tr> <td>県予選会出品助成【1,509,194円】</td> <td>予選会に出品する牛の運賃、ワクチン接種代等助成</td> </tr> <tr> <td>全共出品負担金【2,680,000円】</td> <td>全共主催者への負担金</td> </tr> <tr> <td>獣医師雇用費【114,130円】</td> <td>全共期間中の獣医師雇用経費</td> </tr> <tr> <td>出品牛輸送・保険助成【1,443,400円】</td> <td>出品牛の全共会場までの輸送経費等助成</td> </tr> <tr> <td>出品牛の用具購入助成【1,873,831円】</td> <td>出品牛の飼養管理等に必要なものの購入助成</td> </tr> <tr> <td>出品者説明会開催助成【62,370円】</td> <td>全共前の事前説明会開催助成</td> </tr> <tr> <td>出品者ヘルパー助成【912,000円】</td> <td>全共期間中の自宅の牛の管理委託経費助成</td> </tr> <tr> <td>出品者日当・保険費助成【344,270円】</td> <td>全共期間中のクリーニング代など必要経費を日当として助成</td> </tr> <tr> <td>出品者滞在費助成【4,543,524円】</td> <td>出品者の旅費及び滞在費助成</td> </tr> <tr> <td>出品漏れ枝肉販売対策【3,701,817円】</td> <td>肉牛の部の出品漏れ牛に対する枝肉価格補償</td> </tr> <tr> <td>全共優秀成績報償費【2,000,000円】</td> <td>優等賞3席以内に入賞した出品者の地域協議会に対する報償費</td> </tr> <tr> <td>県予選会</td> <td>281,563</td> <td>140,500</td> <td colspan="2">県予選会(5月、8月)の開催経費助成</td> </tr> <tr> <td>事務局経費</td> <td>693,000</td> <td>346,500</td> <td colspan="2">推進委員会、出品対策部会、巡回経費の助成</td> </tr> <tr> <td>全共併催行事</td> <td>960,648</td> <td>480,000</td> <td colspan="2">全共会場での鳥取和牛PR活動助成</td> </tr> </tbody> </table> イ 平成24年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 より優秀な成績を上げるため、地域出品対策協議会などが中心となり、出品牛の巡回調査、飼養管理指導などを実施した。 ウ 成果 出品団体表彰は7席と前回大会の6席から1つ順位を下げたものの、種牛区では優等賞3席、第5区優等賞6席、肉牛区では優等賞6席とその取組に一定の成果は見られた。 エ 課題 平成29年の第11回全共で第10回全共を上回る成績を目指すためには、第10回全共の反省を踏まえ、前回より早く出品対策に取り組むこと、また雌雄判別精液や受精卵移植を活用した出品候補牛の効率生産が必要である。					主な事業	事業費(円)	補助金(円)	項目	内容	出品対策事業	22,268,491	11,134,000	地域出品対策協議会活動費【1,072,000円】	地域出品対策協議会の活動費への助成(3協議会)	出品対策部会講習会経費【86,100円】	出品技術を取得するための経費	指定交配漏れ助成【90,675円】	せり価格が基準額を下回った牛を飼養した繁殖農家への助成	種牛保留助成(飼養管理費)【1,513,200円】	全共候補牛(種牛区)として保留した繁殖農家への助成	出品牛予防接種助成【63,980円】	出品牛等の予防接種助成	削蹄助成費【258,000円】	出品牛の削蹄費助成	県予選会出品助成【1,509,194円】	予選会に出品する牛の運賃、ワクチン接種代等助成	全共出品負担金【2,680,000円】	全共主催者への負担金	獣医師雇用費【114,130円】	全共期間中の獣医師雇用経費	出品牛輸送・保険助成【1,443,400円】	出品牛の全共会場までの輸送経費等助成	出品牛の用具購入助成【1,873,831円】	出品牛の飼養管理等に必要なものの購入助成	出品者説明会開催助成【62,370円】	全共前の事前説明会開催助成	出品者ヘルパー助成【912,000円】	全共期間中の自宅の牛の管理委託経費助成	出品者日当・保険費助成【344,270円】	全共期間中のクリーニング代など必要経費を日当として助成	出品者滞在費助成【4,543,524円】	出品者の旅費及び滞在費助成	出品漏れ枝肉販売対策【3,701,817円】	肉牛の部の出品漏れ牛に対する枝肉価格補償	全共優秀成績報償費【2,000,000円】	優等賞3席以内に入賞した出品者の地域協議会に対する報償費	県予選会	281,563	140,500	県予選会(5月、8月)の開催経費助成		事務局経費	693,000	346,500	推進委員会、出品対策部会、巡回経費の助成		全共併催行事	960,648	480,000	全共会場での鳥取和牛PR活動助成	
主な事業	事業費(円)	補助金(円)	項目	内容																																																										
出品対策事業	22,268,491	11,134,000	地域出品対策協議会活動費【1,072,000円】	地域出品対策協議会の活動費への助成(3協議会)																																																										
			出品対策部会講習会経費【86,100円】	出品技術を取得するための経費																																																										
			指定交配漏れ助成【90,675円】	せり価格が基準額を下回った牛を飼養した繁殖農家への助成																																																										
			種牛保留助成(飼養管理費)【1,513,200円】	全共候補牛(種牛区)として保留した繁殖農家への助成																																																										
			出品牛予防接種助成【63,980円】	出品牛等の予防接種助成																																																										
			削蹄助成費【258,000円】	出品牛の削蹄費助成																																																										
			県予選会出品助成【1,509,194円】	予選会に出品する牛の運賃、ワクチン接種代等助成																																																										
			全共出品負担金【2,680,000円】	全共主催者への負担金																																																										
			獣医師雇用費【114,130円】	全共期間中の獣医師雇用経費																																																										
			出品牛輸送・保険助成【1,443,400円】	出品牛の全共会場までの輸送経費等助成																																																										
			出品牛の用具購入助成【1,873,831円】	出品牛の飼養管理等に必要なものの購入助成																																																										
			出品者説明会開催助成【62,370円】	全共前の事前説明会開催助成																																																										
			出品者ヘルパー助成【912,000円】	全共期間中の自宅の牛の管理委託経費助成																																																										
			出品者日当・保険費助成【344,270円】	全共期間中のクリーニング代など必要経費を日当として助成																																																										
			出品者滞在費助成【4,543,524円】	出品者の旅費及び滞在費助成																																																										
出品漏れ枝肉販売対策【3,701,817円】	肉牛の部の出品漏れ牛に対する枝肉価格補償																																																													
全共優秀成績報償費【2,000,000円】	優等賞3席以内に入賞した出品者の地域協議会に対する報償費																																																													
県予選会	281,563	140,500	県予選会(5月、8月)の開催経費助成																																																											
事務局経費	693,000	346,500	推進委員会、出品対策部会、巡回経費の助成																																																											
全共併催行事	960,648	480,000	全共会場での鳥取和牛PR活動助成																																																											

事業名	概要										
<p>鳥取地どり増産対策推進事業</p> <p>決算額 16,302千円 (財源内訳) 一般財源 16,302千円</p> <p>○将来ビジョン I ひらく (4)食のみやこ 鳥取県</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況 (ア)目的 地どりは、鳥取県東・中部が主な生産地となっているが、食鳥処理は県西部の業者に委託しており、運搬等の労力負担や新鮮な鶏肉(朝挽き)の取扱いができないなど、課題となっていた。そこで、鳥取地どりの食鳥処理に必要な施設・機械等の整備支援を行うことで、地どり肉の高付加価値化、地どりの生産拡大につなげる。</p> <p>(イ)事業の実施状況</p> <table border="1" data-bbox="435 416 1385 533"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>実施内容</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助額(円)</th> <th>負担割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(株)ふるさと鹿野 (鳥取市)</td> <td>食鳥処理施設の整備</td> <td>48,903,520</td> <td>16,301,173</td> <td>県1/3</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 平成24年度の実施に当たり改善等に取り組んだ点 (平成24年度新規事業)</p> <p>ウ 成果 生産地域に近い県東部に食鳥処理施設が整備されたことで、運搬労力の軽減並びに新鮮な鶏肉の消費者への供給が可能となり、上記の課題の解決並びに生産意欲の向上につながった。</p> <p>エ 課題 地どりの食鳥処理施設の整備により、処理については目処がついた。処理場を十分活用するためには、さらなる生産拡大に向けた生産・供給体制についての課題を解決する必要がある。今後は、ひな鳥の供給体制の確立や、地どり生産拡大のための施設整備について支援を行い、地どり生産の拡大を図りたい。</p>	事業主体	実施内容	事業費(円)	補助額(円)	負担割合	(株)ふるさと鹿野 (鳥取市)	食鳥処理施設の整備	48,903,520	16,301,173	県1/3
事業主体	実施内容	事業費(円)	補助額(円)	負担割合							
(株)ふるさと鹿野 (鳥取市)	食鳥処理施設の整備	48,903,520	16,301,173	県1/3							
<p>がんばる酪農支援事業(乳牛緊急増頭事業)</p> <p>決算額 27,500千円 (財源内訳) 一般財源 27,500千円</p> <p>○将来ビジョン I ひらく (2)食のみやこ 鳥取県</p> <p>○政策項目 II 産業未来・雇用創造 7-③やらいや農林水産業プロジェクト</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況 (ア)目的 年々減少している県内生乳生産量を62,000トンに維持拡大することを目的に、乳牛導入を行い、増産を図る。また、大山乳業農業協同組合の需要供給量に対応した生乳生産量の確保を図る。</p> <p>(イ)事業の実施状況 平成30年度に鳥取県の生乳生産量を62,000トンにするため、大山乳業農協が緊急的に乳用牛を導入する以下の事業に対して無利子貸付を行った。</p> <table border="1" data-bbox="387 1330 1353 1447"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>実施内容</th> <th>事業費</th> <th>負担割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>乳牛緊急増頭事業</td> <td>乳牛を緊急的に増頭するため基金を造成し、担い手農家の規模拡大を支援</td> <td>27,500千円</td> <td>県1/2、 大山乳業農協1/2</td> </tr> </tbody> </table> <p>基金造成期間 平成24年度から平成25年度まで(各5,500万円 計1億1千万円) ※県が造成額の1/2を貸付 事業実施期間 平成24年度から平成29年度まで(基金の精算は平成30年度) 乳牛増頭計画 350頭 ※事業終了後、基金を精算するとともに、県からの貸付金の金額を県に返還する。(平成30年度予定)</p> <p>イ 平成24年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 (平成24年度新規事業)</p> <p>ウ 成果 平成24年度は30頭の仔牛を買い上げ、北海道で育成している。</p> <p>エ 課題 北海道の仔牛市場相場が高騰していることから、計画的に仔牛を購入することができなかった。そのため、県内仔牛の購入に切り替え、県内農家に仔牛提供を呼びかけ、購入頭数の確保を図った。 今後は、北海道市場の状況を注視しつつ、県内仔牛を中心に導入を図りたい。</p>	事業名	実施内容	事業費	負担割合	乳牛緊急増頭事業	乳牛を緊急的に増頭するため基金を造成し、担い手農家の規模拡大を支援	27,500千円	県1/2、 大山乳業農協1/2		
事業名	実施内容	事業費	負担割合								
乳牛緊急増頭事業	乳牛を緊急的に増頭するため基金を造成し、担い手農家の規模拡大を支援	27,500千円	県1/2、 大山乳業農協1/2								

事業名	概要									
<p>家畜伝染病予防事業</p> <p>決算額 32,025 千円</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 15,273 千円 一般財源 8,969 千円 その他 7,783 千円</p> <p>○将来ビジョン Ⅲ 守る (2)暮らしの安全・安心の充実</p> <p>○政策項目 安心安全な畜産物の生産に必要な衛生管理体制の整備</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア)目的 安心安全な畜産物の生産に必要な衛生管理体制を整備するため、畜産農家における定期検査等による疾病監視と予防指導による家畜の伝染病のまん延防止及び清浄化を図る。</p> <p>(イ)事業の実施状況</p> <table border="1" data-bbox="379 454 1453 846"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th colspan="2">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①家畜伝染病予防事業</td> <td>家畜の伝染病予防とまん延防止の徹底を図るため、家畜伝染病の防疫措置や検査を行った。</td> <td> [24年度検査実績] 牛 48,598 頭、馬 359 頭、豚 83,033 頭、羊 87 頭、 鶏 36,621,760 羽、みつばち 716 群 [24年度法定伝染病発生状況] ヨーネ病(牛)1 頭 [24年度届出伝染病発生状況] 牛白血病28頭、牛ウイルス性下痢・粘膜病5頭、 牛サルモネラ症1頭、牛伝染性鼻気管炎2頭、 豚丹毒2頭、豚サルモネラ症1頭 </td> </tr> <tr> <td>②死亡牛BSE検査事業</td> <td>24ヶ月齢以上の全ての死亡牛について、BSE検査を実施した。</td> <td>24年度検査頭数 419頭(全頭陰性)</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 平成24年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>① 県内酪農家全戸に対して、バルク乳検査や県内牧場への入牧前検査等幅広く検査を実施し、牛ウイルス性下痢粘膜病(PI 牛)の摘発淘汰を行った。また、農家や獣医師等関係者への情報提供を合わせて実施した。</p> <p>② 家畜伝染病予防法の改正に伴う、飼養衛生管理基準の周知や遵守の徹底、定期報告の提出等に公報等を利用し、幅広く周知を行った。</p> <p>ウ 成果</p> <p>① 家畜伝染病予防法の改正による、農家が遵守すべき「飼養衛生管理基準」が拡充され、家畜伝染病発生予防及びまん延防止の農家における責任が明確化され、罰則規定が設けられたことにより、定期的な農家巡回や積極的な情報提供等農家指導を徹底し、飼養衛生管理の向上を図ることができた。</p> <p>② 定期的な農場巡回や定期検査を行い、監視伝染病(法定・届出)の陽性家畜の摘発淘汰や農家へ伝染病の情報提供等を行い、家畜の伝染病まん延防止を図ることができた。</p> <p>エ 課題</p> <p>① 飼養衛生管理基準の拡充のうち埋却地の確保について、自己所有地等用意できない農家への対応が検討課題となっており、公有地等の利用も含め検討が必要である。</p> <p>② 家畜保健衛生所の防疫業務が増加している中で、伝染病発生時に業務を行う家畜防疫員(獣医師)やBSE検査材料を採取する獣医師の確保が課題となっており、引き続き、鳥取大学をはじめ、獣医学系の大学を訪問し、公務員獣医師の業務、役割等を説明しながら積極的にリクルート活動を行う必要がある。</p> <p>③ 届出伝染病(牛ウイルス性下痢・粘膜病)の摘発、淘汰について、法的に家畜への補償制度がないため、淘汰について農家の理解が得られにくい。全国的にも問題となっている現状を国へ認識してもらう必要がある。</p>	事業名	内容		①家畜伝染病予防事業	家畜の伝染病予防とまん延防止の徹底を図るため、家畜伝染病の防疫措置や検査を行った。	[24年度検査実績] 牛 48,598 頭、馬 359 頭、豚 83,033 頭、羊 87 頭、 鶏 36,621,760 羽、みつばち 716 群 [24年度法定伝染病発生状況] ヨーネ病(牛)1 頭 [24年度届出伝染病発生状況] 牛白血病28頭、牛ウイルス性下痢・粘膜病5頭、 牛サルモネラ症1頭、牛伝染性鼻気管炎2頭、 豚丹毒2頭、豚サルモネラ症1頭	②死亡牛BSE検査事業	24ヶ月齢以上の全ての死亡牛について、BSE検査を実施した。	24年度検査頭数 419頭(全頭陰性)
事業名	内容									
①家畜伝染病予防事業	家畜の伝染病予防とまん延防止の徹底を図るため、家畜伝染病の防疫措置や検査を行った。	[24年度検査実績] 牛 48,598 頭、馬 359 頭、豚 83,033 頭、羊 87 頭、 鶏 36,621,760 羽、みつばち 716 群 [24年度法定伝染病発生状況] ヨーネ病(牛)1 頭 [24年度届出伝染病発生状況] 牛白血病28頭、牛ウイルス性下痢・粘膜病5頭、 牛サルモネラ症1頭、牛伝染性鼻気管炎2頭、 豚丹毒2頭、豚サルモネラ症1頭								
②死亡牛BSE検査事業	24ヶ月齢以上の全ての死亡牛について、BSE検査を実施した。	24年度検査頭数 419頭(全頭陰性)								

事業名	概要																			
<p>特定家畜伝染病危機管理対策事業</p> <p>決算額 2,683千円</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 1,876千円 一般財源 807千円</p> <p>○将来ビジョン Ⅲ 守る (2)暮らしの安全・安心の充実</p> <p>○政策項目 安心安全な畜産物の生産に必要な衛生管理体制の整備</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア)目的 口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザなど社会的に大きな影響のある家畜伝染病の防疫体制を構築するために、防疫演習や生産者・団体等を対象にした研修等の実施による衛生意識の向上を図るとともに、県内での防疫対策の一層の向上を図る。</p> <p>(イ)事業の実施状況</p> <p>① 特定家畜伝染病セーフティーネット事業 高病原性鳥インフルエンザ、口蹄疫等の発生に伴う移動制限措置を受けた周辺農家の損失等を補償し、迅速な防疫措置を確保し、経営維持、再開が可能となる体制を整備した。</p> <p>② 家畜伝染病迅速防疫体制整備事業 高病原性鳥インフルエンザ、口蹄疫等の家畜伝染病が県内に発生した場合に、県が殺処分家畜などの焼却、埋却等を実施することで、迅速かつ的確な防疫措置が可能となる体制を整備した。</p> <p>③ 防疫対応整備費事業 口蹄疫を想定した行動演習および試掘、埋却演習を行った。また、高病原性鳥インフルエンザを想定し、実際の鶏舎、生鳥を用いて行動演習を行った。 東部地区で埋却溝(4m×4m×10m)を試掘し、埋却演習(消石灰散布、シート敷設)を実施した。</p> <table border="1" data-bbox="395 875 1396 969"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>事業費(円)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>埋却演習経費(国府町)</td> <td>924,000</td> <td>国 1/2</td> </tr> <tr> <td>高病原性鳥インフルエンザ行動演習(北栄町)</td> <td>423,000</td> <td>単県</td> </tr> </tbody> </table> <p>県内の家畜防疫員および畜産技術職員を対象に家畜防疫業務に係るリーダー研修会を東部、中部、西部の3地区で開催した。また、高病原性鳥インフルエンザ発生時に動員される本庁一般職員を対象に研修会を開催した。</p> <p>④ 高病原性鳥インフルエンザ発生防止緊急支援事業 高病原性鳥インフルエンザの発生防止のため、新たに防鳥ネットを整備する農家に対して助成を行った。</p> <table border="1" data-bbox="379 1173 1388 1245"> <thead> <tr> <th>交付先</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助額(円)</th> <th>対象業者数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳥取県養鶏協会</td> <td>2,828,300</td> <td>1,414,000</td> <td>1</td> <td>国 1/2</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 平成24年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>① 防疫演習に埋却溝の掘削、埋却演習や空き農場や生鳥を利用した行動演習等を行い、より現実に近い形で演習を行った。また、県関係機関のみならず、市町、畜産関係団体等幅広く参集し、防疫演習に取り組んだ。</p> <p>② 防疫演習終了後に、各総合事務所と意見交換を行い、危機管理の問題点の洗い出しと改善に向けた検討を行った。</p> <p>③ 口蹄疫や鳥インフルエンザ等の家畜伝染病の防疫体制を構築するため、防疫業務においてリーダーを担う家畜防疫員や一般動員予定者を対象とした各研修会を開催し情報共有を図った。</p> <p>ウ 成果 防疫演習による課題の洗い出しや連絡体制の整備等、口蹄疫等に対する防疫体制を整備することにより、県内各機関の連携が強化された。</p> <p>エ 課題</p> <p>① 家畜伝染病予防法等および県の組織改正に合わせた鳥取県の防疫マニュアル(高病原性鳥インフルエンザ、口蹄疫防疫対策マニュアル)の改正が必要である。</p> <p>② 平成23、24年度と、口蹄疫や鳥インフルエンザ等の家畜伝染病の国内発生は認められていない。しかしながらアジアを含め海外では継続的に発生しており、侵入リスクは依然として高い状況である。継続して防疫訓練を実施していくことと、空港、港湾での水際防疫の強化が必要である。</p>	区分	事業費(円)	備考	埋却演習経費(国府町)	924,000	国 1/2	高病原性鳥インフルエンザ行動演習(北栄町)	423,000	単県	交付先	事業費(円)	補助額(円)	対象業者数	備考	鳥取県養鶏協会	2,828,300	1,414,000	1	国 1/2
区分	事業費(円)	備考																		
埋却演習経費(国府町)	924,000	国 1/2																		
高病原性鳥インフルエンザ行動演習(北栄町)	423,000	単県																		
交付先	事業費(円)	補助額(円)	対象業者数	備考																
鳥取県養鶏協会	2,828,300	1,414,000	1	国 1/2																

7 決算調書
(総括表)
一般会計

(単位:円)

区分	科目	予算				現額			決算額の内訳			翌年度繰越額 C	差引増減額 A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計 A	決算額 B	本庁	出納機関					
歳	畜産総務費	671,921,000	6,706,000			678,627,000	671,321,461	662,427,290	8,894,171		7,305,539			
	畜産振興費	351,382,000	8,154,000		△ 1,000,000	358,536,000	342,379,861	187,819,765	154,560,096		16,156,139			
	家畜保健衛生費	237,065,000	△ 576,000		1,000,000	237,489,000	114,806,425	18,266,322	96,540,103		122,682,575			
出	合計	1,260,368,000	14,284,000	0	0	1,274,652,000	1,128,507,747	868,513,377	259,994,370	0	146,144,253			
同	手数料	10,540,000	△ 2,077,000			8,463,000	8,426,450				36,550			
上	国庫補助金	161,337,000	△ 6,703,000		227,144	154,861,144	93,690,161				61,170,983			
財	受託事業収入	3,571,000			62,000	3,633,000	3,633,000				0			
源	雑入	93,000				93,000	74,575				18,425			
内	県債	54,000,000				54,000,000	54,000,000				0			
	小計	229,541,000	△ 8,780,000	0	289,144	221,050,144	159,824,186				61,225,958			
	一般果費充当	1,030,827,000	23,064,000	0	△ 289,144	1,053,801,856	968,683,561				84,918,295			
内	合計	1,260,368,000	14,284,000	0	0	1,274,652,000	1,128,507,747				146,144,253			

8 事業別実施状況調べ

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果												
(畜産総務費) 職員人件費	658,860,000	652,076,455	0	6,783,545	畜産関係職員 91人 <table border="1"> <tr> <td>畜産課 14人</td> <td>畜産試験場 25人</td> <td>中小家畜試験場 13人</td> <td>農林総合研究所 7人</td> </tr> <tr> <td>鳥取家畜保健衛生所 6人</td> <td>倉吉家畜保健衛生所 15人</td> <td>西部家畜保健衛生所 11人</td> <td></td> </tr> </table>	畜産課 14人	畜産試験場 25人	中小家畜試験場 13人	農林総合研究所 7人	鳥取家畜保健衛生所 6人	倉吉家畜保健衛生所 15人	西部家畜保健衛生所 11人					
畜産課 14人	畜産試験場 25人	中小家畜試験場 13人	農林総合研究所 7人														
鳥取家畜保健衛生所 6人	倉吉家畜保健衛生所 15人	西部家畜保健衛生所 11人															
畜産課管理運営費	14,600,000	14,511,086	0	88,914	畜産関係機関の連絡調整費及び庁用事務費として支出した。												
畜産振興事業事務受託事業	3,823,000	3,801,069	0	21,931	(独)農畜産業振興機構、(社)中央畜産会等から委託を受けて、指定助成対象事業及び畜産特別資金の貸付農家の指導等を行った。												
中小家畜生産・出荷調査事業	311,000	305,878	0	5,122	<p>1 肉豚出荷動向予測事業 需要に即応する生産を推進するため、子豚及び肉豚の動向を早期に把握し、生産出荷調整の基礎資料とするとともに、関係者に情報提供した。</p> <table border="1"> <tr> <td>動向調査</td> <td>毎月1日現在</td> <td>全農家(35戸)</td> <td>飼養頭数・種付頭数・分娩頭数 ・子豚生産頭数</td> </tr> </table> <p>2 鶏卵計画生産出荷調整指導事業 鶏卵の生産、出荷の調整を図るため、ひなの導入羽数、成鶏めす羽数等の動向を早期に把握するとともに、需給に即応した生産の基礎となるよう、関係者に情報提供した。</p> <table border="1"> <tr> <td>鶏卵生産量等調査</td> <td>6月1日現在 12月1日現在</td> <td>成鶏めす5万羽以上の飼養農家(3戸)</td> <td>成鶏めす飼養羽数、鶏卵生産量、配合飼料購入量等</td> </tr> </table> <p>3 プロイラー生産出荷調整指導事業 ひなの導入羽数、プロイラーの生産出荷羽数等について調査を行い、生産出荷の動向を早期に把握し、需給に即応した生産の基礎となるよう、情報提供した。</p> <table border="1"> <tr> <td>プロイラー生産出荷動向調査</td> <td>7月15日現在 1月15日現在</td> <td>プロイラー生産・出荷農家</td> <td>出荷羽数、出荷先、ひなの導入羽数等</td> </tr> </table> <p>4 養ほう対策事業 みつばちの転飼の適正化を図るため、転飼調整会議を開催し、転飼調整指導を実施した。 ・転飼調整会議 1回(3月)開催</p> <p>5 地鶏対策 鳥取地どり振興のため、生産者協議会等を開催した。 ・鳥取地どり生産者協議会 3回(6, 11, 3月) ・生産者との打合せ会</p>	動向調査	毎月1日現在	全農家(35戸)	飼養頭数・種付頭数・分娩頭数 ・子豚生産頭数	鶏卵生産量等調査	6月1日現在 12月1日現在	成鶏めす5万羽以上の飼養農家(3戸)	成鶏めす飼養羽数、鶏卵生産量、配合飼料購入量等	プロイラー生産出荷動向調査	7月15日現在 1月15日現在	プロイラー生産・出荷農家	出荷羽数、出荷先、ひなの導入羽数等
動向調査	毎月1日現在	全農家(35戸)	飼養頭数・種付頭数・分娩頭数 ・子豚生産頭数														
鶏卵生産量等調査	6月1日現在 12月1日現在	成鶏めす5万羽以上の飼養農家(3戸)	成鶏めす飼養羽数、鶏卵生産量、配合飼料購入量等														
プロイラー生産出荷動向調査	7月15日現在 1月15日現在	プロイラー生産・出荷農家	出荷羽数、出荷先、ひなの導入羽数等														

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果								
家畜商・家畜人工授精師等免許関係事業	202,000	166,700	0	35,300	<p>1 家畜商の免許の交付を行った。</p> <p>2 人工授精講習会及び資格試験の実施及び免許の交付を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>講習会</th> <th>講習手数料</th> <th>免許(再)交付手数料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>家畜人工授精師関係</td> <td>家畜人工授精講習会 H25.1.17~H25.2.14</td> <td>144,000円 (8人)</td> <td>22,700円 免許交付(6件)、書換交付(7件)</td> </tr> </tbody> </table>	区分	講習会	講習手数料	免許(再)交付手数料	家畜人工授精師関係	家畜人工授精講習会 H25.1.17~H25.2.14	144,000円 (8人)	22,700円 免許交付(6件)、書換交付(7件)
区分	講習会	講習手数料	免許(再)交付手数料										
家畜人工授精師関係	家畜人工授精講習会 H25.1.17~H25.2.14	144,000円 (8人)	22,700円 免許交付(6件)、書換交付(7件)										
畜産農家環境保全指導事業	831,000	460,273	0	370,727	<p>1 農家実態調査及び指導</p> <p>畜産経営に起因する環境汚染の防止を図るため、農家経営に対する実態調査・指導を実施し、畜産環境保全の推進に努めた。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>農家実態調査</td> <td>402戸</td> </tr> <tr> <td>畜産経営に起因する苦情発生件数</td> <td>12件</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 環境負荷物質の測定</p> <p>県内畜産農家における環境保全の実態を把握し、改善を図るため、水質・臭気検査を実施した。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>水質検査 10戸(7項目)</td> <td>臭気検査 10戸(5項目)</td> </tr> </tbody> </table>	農家実態調査	402戸	畜産経営に起因する苦情発生件数	12件	水質検査 10戸(7項目)	臭気検査 10戸(5項目)		
農家実態調査	402戸												
畜産経営に起因する苦情発生件数	12件												
水質検査 10戸(7項目)	臭気検査 10戸(5項目)												
目 計	678,627,000	671,321,461	0	7,305,539									

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果								
(畜産振興費) (主)和牛増頭対策推進事業	858,000	750,008	0	107,992									
(主)「鳥取和牛オレイン55」ブランド向上推進事業	13,060,000	8,165,156	0	4,894,844									
肉用子牛価格安定対策事業	10,530,000	10,365,375	0	164,625	<p>子牛価格が低落した場合、肉用子牛生産者に対して生産者補給金を交付するための基金造成について助成した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金(円)</th> <th>品種別契約頭数及び基金造成額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(公社)鳥取県畜産推進機構</td> <td>41,461,500 (生産者 1/4 県 1/4 国 1/2)</td> <td>10,365,375</td> <td>肉専用種 @2,200円×2,299頭= 5,057,800円 乳用種 @12,700円×2,209頭=28,054,300円 交雑種 @5,000円×1,665頭 = 8,325,000円 その他肉専用種 @24,400円×1頭=24,400円</td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費(円)	補助金(円)	品種別契約頭数及び基金造成額	(公社)鳥取県畜産推進機構	41,461,500 (生産者 1/4 県 1/4 国 1/2)	10,365,375	肉専用種 @2,200円×2,299頭= 5,057,800円 乳用種 @12,700円×2,209頭=28,054,300円 交雑種 @5,000円×1,665頭 = 8,325,000円 その他肉専用種 @24,400円×1頭=24,400円
事業主体	事業費(円)	補助金(円)	品種別契約頭数及び基金造成額										
(公社)鳥取県畜産推進機構	41,461,500 (生産者 1/4 県 1/4 国 1/2)	10,365,375	肉専用種 @2,200円×2,299頭= 5,057,800円 乳用種 @12,700円×2,209頭=28,054,300円 交雑種 @5,000円×1,665頭 = 8,325,000円 その他肉専用種 @24,400円×1頭=24,400円										

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																														
肉用牛肥育経営 安定対策事業	59,879,000	59,525,100	0	353,900	<p>肉用牛肥育経営の安定を図るため、枝肉価格が低落し収益性が悪化したときに家族労働費を補てんする目的で、生産者が行う基金造成に対して助成した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金(円)</th> <th>品種別契約頭数及び基金造成額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(公社)鳥取県 畜産推進機構</td> <td>178,945,000</td> <td>59,525,100</td> <td>肉専用種@13,000円×818頭 =10,634,000円 乳用種@18,000円×929頭 =16,722,000円 交雑種@25,000円×301頭 =7,525,000円 (平成24年3月まで)</td> </tr> <tr> <td>県 1/3 事業主体2/3</td> <td></td> <td></td> <td>肉専用種@13,000円×2,578頭=33,514,000円 乳用種@30,000円×2,665頭=79,950,000円 交雑種@30,000円×1,020頭=30,600,000円 (平成24年4月以降)</td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費(円)	補助金(円)	品種別契約頭数及び基金造成額	(公社)鳥取県 畜産推進機構	178,945,000	59,525,100	肉専用種@13,000円×818頭 =10,634,000円 乳用種@18,000円×929頭 =16,722,000円 交雑種@25,000円×301頭 =7,525,000円 (平成24年3月まで)	県 1/3 事業主体2/3			肉専用種@13,000円×2,578頭=33,514,000円 乳用種@30,000円×2,665頭=79,950,000円 交雑種@30,000円×1,020頭=30,600,000円 (平成24年4月以降)																		
事業主体	事業費(円)	補助金(円)	品種別契約頭数及び基金造成額																																
(公社)鳥取県 畜産推進機構	178,945,000	59,525,100	肉専用種@13,000円×818頭 =10,634,000円 乳用種@18,000円×929頭 =16,722,000円 交雑種@25,000円×301頭 =7,525,000円 (平成24年3月まで)																																
県 1/3 事業主体2/3			肉専用種@13,000円×2,578頭=33,514,000円 乳用種@30,000円×2,665頭=79,950,000円 交雑種@30,000円×1,020頭=30,600,000円 (平成24年4月以降)																																
乳用種肥育経営 緊急補てん事業	10,086,000	10,085,349	0	651	<p>肉用牛肥育経営安定対策事業において乳用種の基金が枯渇し、補填金の減額が発生した平成24年2月、3月の減額分に対し、乳用種の肥育経営の安定を図るため助成した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金(円)</th> <th>品種別契約頭数及び基金造成額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央農協、西部農協、鳥取県畜産農協、配合飼料基金安定協会、全農畜産サービス</td> <td>20,172,854</td> <td>10,085,349</td> <td>2月 減額分：53,500円 頭数：305頭 3月 減額分：46,300円 頭数：301頭 振り込み手数料：3,150円</td> </tr> <tr> <td>実施主体 1/2 県 1/2</td> <td></td> <td></td> <td>※減額分の2/3以上及び補てんにかかる経費(振り込み手数料)を事業費とする。</td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費(円)	補助金(円)	品種別契約頭数及び基金造成額	中央農協、西部農協、鳥取県畜産農協、配合飼料基金安定協会、全農畜産サービス	20,172,854	10,085,349	2月 減額分：53,500円 頭数：305頭 3月 減額分：46,300円 頭数：301頭 振り込み手数料：3,150円	実施主体 1/2 県 1/2			※減額分の2/3以上及び補てんにかかる経費(振り込み手数料)を事業費とする。																		
事業主体	事業費(円)	補助金(円)	品種別契約頭数及び基金造成額																																
中央農協、西部農協、鳥取県畜産農協、配合飼料基金安定協会、全農畜産サービス	20,172,854	10,085,349	2月 減額分：53,500円 頭数：305頭 3月 減額分：46,300円 頭数：301頭 振り込み手数料：3,150円																																
実施主体 1/2 県 1/2			※減額分の2/3以上及び補てんにかかる経費(振り込み手数料)を事業費とする。																																
県優良種雄牛造成事業	18,197,000	11,788,645	0	6,408,355	<p>種雄牛を生産するための雌牛群の確保、雄牛の購入、後代検定用子牛の交配、後代検定を実施する肥育農家の価格補償を行った。 ※一部、畜産試験場での予算執行あり。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>予算額(円)</th> <th>補助金額(円)</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">鳥取県</td> <td>77,000</td> <td>0</td> <td>改良委員会(特別旅費)</td> </tr> <tr> <td>39,000</td> <td>0</td> <td>" (報償費)</td> </tr> <tr> <td>595,000</td> <td>164,500</td> <td>改良基礎雌牛整備費(報償費)</td> </tr> <tr> <td>2,215,000</td> <td>912,198</td> <td>改良推進基金造成(補助金)</td> </tr> <tr> <td>1,035,000</td> <td>1,035,000</td> <td>後代検定手当(報償費)</td> </tr> <tr> <td>2,618,000</td> <td>2,223,414</td> <td>後代検定牛経営補償費(補償金)</td> </tr> <tr> <td>50,000</td> <td>12,295</td> <td>産肉能力検定牛返納金(償還金)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>6,629,000</td> <td>4,347,407</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	予算額(円)	補助金額(円)	事業概要	鳥取県	77,000	0	改良委員会(特別旅費)	39,000	0	" (報償費)	595,000	164,500	改良基礎雌牛整備費(報償費)	2,215,000	912,198	改良推進基金造成(補助金)	1,035,000	1,035,000	後代検定手当(報償費)	2,618,000	2,223,414	後代検定牛経営補償費(補償金)	50,000	12,295	産肉能力検定牛返納金(償還金)	計	6,629,000	4,347,407	
事業主体	予算額(円)	補助金額(円)	事業概要																																
鳥取県	77,000	0	改良委員会(特別旅費)																																
	39,000	0	" (報償費)																																
	595,000	164,500	改良基礎雌牛整備費(報償費)																																
	2,215,000	912,198	改良推進基金造成(補助金)																																
	1,035,000	1,035,000	後代検定手当(報償費)																																
	2,618,000	2,223,414	後代検定牛経営補償費(補償金)																																
	50,000	12,295	産肉能力検定牛返納金(償還金)																																
計	6,629,000	4,347,407																																	
(主)第10回全 共出品対策事業	15,083,000	12,101,000	0	2,982,000																															

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果									
第10回全共ブレイVENT事業	1,700,000	1,699,950	0	50	<p>オレイン酸含有率による和牛肉のブランド化を全国に先駆けて実施している鳥取、大分、長野3県合同イベント発表会「オレイン和牛の饗宴」の開催業務の委託を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日時</th> <th>場所</th> <th>内容</th> <th>出席者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9月23日 (日)</td> <td>八芳園(東京都港区白金台)</td> <td>3県知事・副知事によるオレイン和牛の説明 3県シェフによるオレイン和牛を使ったオリジナルメニューの試食、トークセッション</td> <td>55名 (うち報道関係者26名)</td> </tr> </tbody> </table>	日時	場所	内容	出席者	9月23日 (日)	八芳園(東京都港区白金台)	3県知事・副知事によるオレイン和牛の説明 3県シェフによるオレイン和牛を使ったオリジナルメニューの試食、トークセッション	55名 (うち報道関係者26名)	
日時	場所	内容	出席者											
9月23日 (日)	八芳園(東京都港区白金台)	3県知事・副知事によるオレイン和牛の説明 3県シェフによるオレイン和牛を使ったオリジナルメニューの試食、トークセッション	55名 (うち報道関係者26名)											
(主)がんばる酪農支援事業(乳牛緊急増頭事業)	27,500,000	27,500,000	0	0										
自給飼料増産支援事業	374,000	346,225	0	27,775	<p>新技術の現地実証試験を実施することで、自給飼料の増産・品質向上を推進する。 畜産試験場(平成23~25年度)</p> <p>1 新技術実証試験 ・耕うん同時畝たて播種技術実証試験 ・リビングマルチによるトウモロコシ栽培実証試験</p> <p>2 とうもろこし定点観測調査</p>									
飼料用稲専用品種種子確保支援事業	104,000	36,470	0	67,530	<p>飼料用稲・飼料用米の専用品種種子の確保に向けた取組と新品種導入の取組に対し支援した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金(円)</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東部コントラクター組合</td> <td>72,940</td> <td>36,470</td> <td>県内販売を目的とする飼料用稲専用品種の種子増殖に係る経費を助成。</td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費(円)	補助金(円)	事業概要	東部コントラクター組合	72,940	36,470	県内販売を目的とする飼料用稲専用品種の種子増殖に係る経費を助成。	
事業主体	事業費(円)	補助金(円)	事業概要											
東部コントラクター組合	72,940	36,470	県内販売を目的とする飼料用稲専用品種の種子増殖に係る経費を助成。											
酪農飼養環境改善対策支援事業	2,550,000	2,550,000	0	0	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金(円)</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大山乳業農業協同組合</td> <td>7,680,390</td> <td>2,550,000</td> <td>暑熱対策に取り組む農家に、送風装置等を一定期間貸し付けた後、譲渡する場合の施設整備に係る経費助成。</td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費(円)	補助金(円)	事業概要	大山乳業農業協同組合	7,680,390	2,550,000	暑熱対策に取り組む農家に、送風装置等を一定期間貸し付けた後、譲渡する場合の施設整備に係る経費助成。	
事業主体	事業費(円)	補助金(円)	事業概要											
大山乳業農業協同組合	7,680,390	2,550,000	暑熱対策に取り組む農家に、送風装置等を一定期間貸し付けた後、譲渡する場合の施設整備に係る経費助成。											
畜産プロジェクト推進事業	378,000	152,050	0	225,950	<p>「食のみやこ鳥取県」の確立を目指した、食のみやこ・やらいや農林水産業に係る畜産プロジェクトを開催し、外部委員へ特別旅費及び報償費を支給した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>プロジェクト名</th> <th>補助金(円)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>やらいや酪農プロジェクト</td> <td>81,300</td> <td>4回開催(延べ17名参加)</td> </tr> <tr> <td>やらいや和牛プロジェクト</td> <td>70,750</td> <td>2回開催(延べ15名参加)</td> </tr> </tbody> </table>	プロジェクト名	補助金(円)	備考	やらいや酪農プロジェクト	81,300	4回開催(延べ17名参加)	やらいや和牛プロジェクト	70,750	2回開催(延べ15名参加)
プロジェクト名	補助金(円)	備考												
やらいや酪農プロジェクト	81,300	4回開催(延べ17名参加)												
やらいや和牛プロジェクト	70,750	2回開催(延べ15名参加)												

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果								
肉豚経営安定対策事業	35,572,000	35,571,069	0	931	<p>肉豚経営の安定を図るため、枝肉価格が低落し収益性が悪化したときに補てん金を交付するための財源となる、基金の生産者積立金に対して助成した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金額(円)</th> <th>契約頭数及び1頭当たり積立金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(独)農畜産業振興機構</td> <td>121,992,832 (国 1/2 県 1/6 生産者 1/3)</td> <td>35,571,069</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 平成23年度第4四半期 33,576頭 × 857円/頭 3,212頭 × 700円/頭 平成24年度第1,2四半期 43,324頭 × 700円/頭 平成24年度第3四半期 27,565頭 × 2,200円/頭 </td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費(円)	補助金額(円)	契約頭数及び1頭当たり積立金	(独)農畜産業振興機構	121,992,832 (国 1/2 県 1/6 生産者 1/3)	35,571,069	<ul style="list-style-type: none"> 平成23年度第4四半期 33,576頭 × 857円/頭 3,212頭 × 700円/頭 平成24年度第1,2四半期 43,324頭 × 700円/頭 平成24年度第3四半期 27,565頭 × 2,200円/頭
事業主体	事業費(円)	補助金額(円)	契約頭数及び1頭当たり積立金										
(独)農畜産業振興機構	121,992,832 (国 1/2 県 1/6 生産者 1/3)	35,571,069	<ul style="list-style-type: none"> 平成23年度第4四半期 33,576頭 × 857円/頭 3,212頭 × 700円/頭 平成24年度第1,2四半期 43,324頭 × 700円/頭 平成24年度第3四半期 27,565頭 × 2,200円/頭 										
(主)鳥取地どり増産対策推進事業	16,471,000	16,301,173	0	169,827									
鳥取地どりブランド生産拡大支援事業	447,000	53,290	0	393,710	<p>地どりの生産拡大を図るため、施設並びに機械の設備に対して助成した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金額(円)</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(株)楽粋</td> <td>159,870 (県 1/3 町 1/6 本人負担 1/2)</td> <td>53,290</td> <td>冬期の飼育を可能にするため鶏舎暖房機器を設置</td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費(円)	補助金額(円)	事業概要	(株)楽粋	159,870 (県 1/3 町 1/6 本人負担 1/2)	53,290	冬期の飼育を可能にするため鶏舎暖房機器を設置
事業主体	事業費(円)	補助金額(円)	事業概要										
(株)楽粋	159,870 (県 1/3 町 1/6 本人負担 1/2)	53,290	冬期の飼育を可能にするため鶏舎暖房機器を設置										
家畜飼料支援資金利子補給事業	362,000	361,729	0	271	<p>配合飼料価格の高騰により影響を受け、家畜飼料特別支援資金を借り受けた畜産農家を対象に、資金借入当初3カ年利息を1/2に引き下げるため、利子補給を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業期間</th> <td>平成20～25年度</td> </tr> <tr> <th>対象者</th> <td>家畜飼料特別支援資金を借受けた畜産農家</td> </tr> </thead> </table>	事業期間	平成20～25年度	対象者	家畜飼料特別支援資金を借受けた畜産農家				
事業期間	平成20～25年度												
対象者	家畜飼料特別支援資金を借受けた畜産農家												
高病原性鳥インフルエンザ緊急対策利子補給事業	30,000	29,622	0	378	<p>平成22年に発生した高病原性鳥インフルエンザにより影響を受けた養鶏農家の既存制度資金の利子補給を行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>交付先</th> <th>補助金(円)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(有)松本養鶏場</td> <td>29,622</td> <td>平成23～29年度</td> </tr> </tbody> </table>	交付先	補助金(円)	備考	(有)松本養鶏場	29,622	平成23～29年度		
交付先	補助金(円)	備考											
(有)松本養鶏場	29,622	平成23～29年度											
公共育成牧場基盤整備事業	121,000,000	120,900,150	0	99,850	<p>公共育成牧場の管理主体である在鳥取県畜産振興協会による自主運営・独立採算の体制に平成25年度以降に支障が生じないよう、牧場の基盤整備を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金(円)</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳥取県</td> <td>120,900,150</td> <td>60,450,075</td> <td>第1牛舎整備 1棟 堆肥舎 1棟 草地整備 16.2ha</td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費(円)	補助金(円)	事業概要	鳥取県	120,900,150	60,450,075	第1牛舎整備 1棟 堆肥舎 1棟 草地整備 16.2ha
事業主体	事業費(円)	補助金(円)	事業概要										
鳥取県	120,900,150	60,450,075	第1牛舎整備 1棟 堆肥舎 1棟 草地整備 16.2ha										

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果									
大山放牧場畜産物加工展示販売施設空調改修費	24,355,000	24,097,500	0	257,500	大山放牧場畜産物加工展示販売施設の施設整備及び備品の購入									
					<table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>事業費(円)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空調設備の更新</td> <td>22,903,650</td> <td></td> </tr> <tr> <td>厨房機器の更新</td> <td>1,193,850</td> <td>ガスレンジ2、スプレッド1、卓上ガスグリドル1、ガスフライヤー1</td> </tr> </tbody> </table>	内容	事業費(円)	備考	空調設備の更新	22,903,650		厨房機器の更新	1,193,850	ガスレンジ2、スプレッド1、卓上ガスグリドル1、ガスフライヤー1
内容	事業費(円)	備考												
空調設備の更新	22,903,650													
厨房機器の更新	1,193,850	ガスレンジ2、スプレッド1、卓上ガスグリドル1、ガスフライヤー1												
目計	358,536,000	342,379,861	0	16,156,139										

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																										
(家畜保健衛生費) (主)家畜伝染病予防事業	33,760,354	32,024,023	0	1,736,331																											
(主)特定家畜伝染病危機管理対策事業	120,821,860	2,682,573	0	118,139,287																											
家畜保健衛生所管理運営事業	67,345,498	65,324,015	0	2,021,483	<p>1 鳥取・倉吉・西部各家畜保健衛生所の管理運営を行った。</p> <p>2 動物用医薬品販売業及び動物用高度管理医療機器販売賃貸業の許認可事務を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td>許可件数</td> <td>26件(新規5件、更新12件、書換交付9件)</td> </tr> </table> <p>3 家畜保健衛生所における細菌、ウイルス、病理、生化学検査等に必要な機器を整備した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>名称</th> <th>数量</th> <th>設置場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国 1/2、県 1/2</td> <td>生物顕微鏡</td> <td>1</td> <td>倉吉家畜保健衛生所</td> </tr> <tr> <td>単県</td> <td>ふ卵器</td> <td>1</td> <td>鳥取家畜保健衛生所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ハイハイカフリザー</td> <td>1</td> <td>倉吉家畜保健衛生所</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 家畜保健衛生所において、病性鑑定(解剖)等に必要不可欠な焼却炉を更新した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>名称</th> <th>数量</th> <th>設置場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国 1/2、県1/2</td> <td>動物用焼却炉</td> <td>1式</td> <td>西部家畜保健衛生所</td> </tr> </tbody> </table>	許可件数	26件(新規5件、更新12件、書換交付9件)	区分	名称	数量	設置場所	国 1/2、県 1/2	生物顕微鏡	1	倉吉家畜保健衛生所	単県	ふ卵器	1	鳥取家畜保健衛生所		ハイハイカフリザー	1	倉吉家畜保健衛生所	区分	名称	数量	設置場所	国 1/2、県1/2	動物用焼却炉	1式	西部家畜保健衛生所
許可件数	26件(新規5件、更新12件、書換交付9件)																														
区分	名称	数量	設置場所																												
国 1/2、県 1/2	生物顕微鏡	1	倉吉家畜保健衛生所																												
単県	ふ卵器	1	鳥取家畜保健衛生所																												
	ハイハイカフリザー	1	倉吉家畜保健衛生所																												
区分	名称	数量	設置場所																												
国 1/2、県1/2	動物用焼却炉	1式	西部家畜保健衛生所																												
自衛防疫強化総合対策事業	2,921,000	2,246,480	0	674,520	<p>鳥取県牛及び豚の予防接種促進費補助金(2,246,480円)</p> <p>牛及び豚の伝染性疾病の発生予防のために、(公社)鳥取県畜産推進機構が行う予防接種の推進事業に対して助成を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予防接種対象疾病</th> <th>実績頭数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>牛流行性感冒(牛)</td> <td>92頭</td> <td rowspan="4">単県</td> </tr> <tr> <td>牛伝染性鼻気管炎(牛)</td> <td>5,477頭</td> </tr> <tr> <td>アカバネ病(牛)</td> <td>10,389頭</td> </tr> <tr> <td>豚丹毒(豚)</td> <td>24,918頭</td> </tr> </tbody> </table>	予防接種対象疾病	実績頭数	備考	牛流行性感冒(牛)	92頭	単県	牛伝染性鼻気管炎(牛)	5,477頭	アカバネ病(牛)	10,389頭	豚丹毒(豚)	24,918頭														
予防接種対象疾病	実績頭数	備考																													
牛流行性感冒(牛)	92頭	単県																													
牛伝染性鼻気管炎(牛)	5,477頭																														
アカバネ病(牛)	10,389頭																														
豚丹毒(豚)	24,918頭																														

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																				
家畜衛生対策事業	12,640,288	12,529,334	0	110,954	<p>1 家畜衛生関連情報整備対策 家畜伝染病監視情報の収集及び提供を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td>情報収集</td> <td>3家保 対象704戸、疾病発生報告291戸</td> </tr> </table> <p>2 診断予防技術向上対策 牛ウイルス性下痢・粘膜病の予防診断技術の確立を図るために、全国の家保と連携し、調査及び指導を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td>疫学調査</td> <td>10戸 50頭検査</td> </tr> </table> <p>3 動物用医薬品危機管理対策 動物用医薬品販売業への立入検査、畜産農家における薬剤耐性菌検査等を実施した。</p> <table border="1"> <tr> <td>販売業への立入検査</td> <td>79店舗</td> </tr> <tr> <td>薬剤耐性菌検査（カンピロバクター）</td> <td>16検体</td> </tr> </table> <p>4 地域衛生管理対策 飼養衛生管理基準の遵守状況を定期的に確認し、家畜伝染病の発生予防の体制を確認した。また各地域における慢性疾病（牛の乳房炎、子牛、子豚の下痢症、肺炎、豚の異常産）の発生低減対策とまん延防止の仕組みづくりをするための検査及び指導を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td>飼養衛生管理の確認、指導</td> <td>牛515戸、豚42戸 計557戸</td> </tr> <tr> <td>牛の乳房炎検査</td> <td>延べ250検体</td> </tr> <tr> <td>幼畜疾病対策</td> <td>牛15戸、豚15戸 計30戸</td> </tr> <tr> <td>養豚繁殖衛生の推進</td> <td>豚5戸</td> </tr> </table> <p>5 畜産物の安全性確保対策 農家等への飼料の適正使用の指導を行うとともに、地域流通飼料の肉骨粉検査を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td>指導農家戸数</td> <td>25戸</td> </tr> <tr> <td>肉骨粉検査</td> <td>3戸、12検体</td> </tr> </table>	情報収集	3家保 対象704戸、疾病発生報告291戸	疫学調査	10戸 50頭検査	販売業への立入検査	79店舗	薬剤耐性菌検査（カンピロバクター）	16検体	飼養衛生管理の確認、指導	牛515戸、豚42戸 計557戸	牛の乳房炎検査	延べ250検体	幼畜疾病対策	牛15戸、豚15戸 計30戸	養豚繁殖衛生の推進	豚5戸	指導農家戸数	25戸	肉骨粉検査	3戸、12検体
情報収集	3家保 対象704戸、疾病発生報告291戸																								
疫学調査	10戸 50頭検査																								
販売業への立入検査	79店舗																								
薬剤耐性菌検査（カンピロバクター）	16検体																								
飼養衛生管理の確認、指導	牛515戸、豚42戸 計557戸																								
牛の乳房炎検査	延べ250検体																								
幼畜疾病対策	牛15戸、豚15戸 計30戸																								
養豚繁殖衛生の推進	豚5戸																								
指導農家戸数	25戸																								
肉骨粉検査	3戸、12検体																								
目 計	237,489,000	114,806,425	0	122,682,575																					

9 予備費の充用調べ 該当なし

10 繰越関係調べ

- (1) 継続費通次繰越調べ 該当なし
- (2) 繰越明許費調べ 該当なし
- (3) 事故繰越調べ 該当なし

11 収入証紙取扱額調べ

(単位:円)

目	収入科目		件数	単価	証紙はりつけ額	備考
	節	細節				
農林水産業 手数料	畜産業 手数料	家畜人工授精師免許手数料	13		22,700	(新規)@1,800円×6件、(書換)@1,700円×7件
		みつばち転飼許可手数料	4		16,650	1群あたり@150円、1箇所あたり上限2,300円 600円×1件 2,250円×1件 2,300円×1件 11,500円×1件
	動物用医薬品販売業許可等手数料	動物用医薬品販売業許可等手数料	9		173,400	(新規)29,000円×5件、(証明書)7,100円×4件
		家畜人工授精師講習手数料	8	18,000	144,000	
	ふ化業者登録手数料	ふ化業者登録手数料	2	7,900	15,800	
	計(節)		36		372,550	
本庁執行分計(目)		36		372,550		
出納機関執行分計(目)				150,000	各家畜保健衛生所	
目 計				522,550		
合 計				522,550		

12 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金 該当なし

(2) 使用料

収入科目		目	件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
行政財産使用料	細節	土地建物	0	0	0	0	0		
		計(節)	0	0	0	0			
本庁執行分計(目)			0	0	0	0	0		
出納機関執行分計(目)			41	291,696	291,696	0	0		各家畜保健衛生所
合計			41	291,696	291,696	0	0		

(3) 手数料

収入科目		目	件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
農林水産業手数料	細節	家畜人工授精師免許手数料	2	22,700	22,700	0	0		
		みつばち転飼許可手数料	1	16,650	16,650	0	0		
		動物用医薬品販売許可等手数料	2	323,400	323,400	0	0		
		家畜人工授精師講習手数料	1	144,000	144,000	0	0		
		ふ化業者登録手数料	2	15,800	15,800	0	0		
		計(節)	8	522,550	522,550	0	0		
本庁執行分計(目)			8	522,550	522,550	0	0		
出納機関執行分計(目)			245	8,837,520	8,837,520	0	0		各家畜保健衛生所
合計			253	9,360,070	9,360,070	0	0		

(4) 財産収入

収入科目		目	件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
財産貸付収入	細節	財産貸付収入	13	1,097,836	1,097,836	0	0		
		計(節)	13	1,097,836	1,097,836	0	0		
		本庁執行分計(目)	13	1,097,836	1,097,836	0	0		
出納機関執行分計(目)			2	47,198	47,198	0	0		鳥取家畜保健衛生所 西部家畜保健衛生所
目計			15	1,145,034	1,145,034	0	0		
物品売払収入	計(節)	物品売払収入	5	69,058	69,058	0	0		
		計(節)	5	69,058	69,058	0	0		
		本庁執行分計(目)	5	69,058	69,058	0	0		
出納機関執行分計(目)			0	0	0	0	0		
目計			5	69,058	69,058	0	0		
合計			20	1,214,092	1,214,092	0	0		

(5) 寄付金

該当なし

(6) 諸収入

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
農畜産業振興機構農畜産業振興機構受託事業収入	—	—	4	3,277,000	3,277,000	0	0	畜産振興事業に係る補助業務委託要綱 肉用子牛生産補助交付金業務委託要綱 加工原料乳生産者補給交付金交付業務委託要綱 学校給食用牛乳供給事業補助業務委託要綱	
	本庁執行分計		4	3,277,000	3,277,000	0	0		
	出納機関執行分計			0	0	0	0		
農畜産業振興機構受託事業収入計				3,277,000	3,277,000	0	0		
地方競馬全国協会地方競馬全国協会受託事業収入	—	—	1	155,000	155,000	0	0	畜産振興補助事業補助業務委託要綱	
	本庁執行分計		1	155,000	155,000	0	0		
	出納機関執行分計			0	0	0	0		
地方競馬全国協会受託事業収入計				155,000	155,000	0	0		
家畜改良センター家畜改良センター受託事業収入	—	—	1	50,000	50,000	0	0	種畜検査執務要領	
	本庁執行分計		1	50,000	50,000	0	0		
	出納機関執行分計			0	0	0	0		
家畜改良センター受託事業収入計				50,000	50,000	0	0		
畜産環境整備機構畜産環境整備機構受託事業収入	—	—	1	151,000	151,000	0	0	畜産高度化支援リース事業推進に係る都道府県委託事業要領	
	本庁執行分計		1	151,000	151,000	0	0		
	出納機関執行分計			0	0	0	0		
畜産環境整備リース受託事業収入計				151,000	151,000	0	0		
雑入	雑入	—	24	1,189,894	1,189,894	0	0	過年度給与返納・過年度共済負担金・過年度共済掛金	
		—	12	7,429	7,429	0	0	非常勤職員雇用保険本人負担分	
	本庁執行分計(目)		36	1,197,323	1,197,323	0	0		
出納機関執行分計(目)				140,540	140,540	0	0	各家畜保健所、農林総合研究所	
雑入計	雑入計			1,337,863	1,337,863	0	0		
違約金	違約金	—	1	12,198	0	0	12,198	H19西部畜産保健衛生所清掃業務委託の契約解除にかかる違約金	
	本庁執行分計(目)		1	12,198	0	0	12,198		
出納機関執行分計(目)				0	0	0	0		
違約金計	違約金計			12,198	0	0	12,198		
合計	合計			4,983,061	4,970,863	0	0		

(7) 現金の取扱状況

該当なし

13 収入未済額調べ

(単位:円)

収入科目 目	区分 節	細節	年度分			現年度分			収入未済額 計 (A+B)	未収理由	
			前年度 以前から の繰越額	左のうち 収入済額	差引収入 未済額(A)	不納 欠損額	収入未済額の調定年度内訳				
							21年度 以前	22年度			23年度
違約金	-		12,198	0	12,198	0	0	0	12,198	会社解散(H19.12.12)後の清算終了登記が未了により、不能欠損処理ができないため。	
		計(節)	12,198	0	12,198	0	0	0			12,198
本庁執行分計(目)			12,198	0	12,198	0	0	0	12,198		
出納機関執行分計(目)			0	0	0	0	0	0	0		
目計			12,198	0	12,198	0	0	0	12,198		
合計			12,198	0	12,198	0	0	0	12,198		

14 未収金回収促進のための取り組み状況調べ

収入科目 目	区分 節	細節	債権管理事務取扱要領 の作成の有無	取り組み状況	取り組み効果

15 税外収入不納欠損額調べ

該当なし

16 債務負担行為の状況調べ

事業名	種別	議決	期間	設定状況	当該事業の契約額等	執行(支出)状況					備考	
						債務負担行為の期間						合計 A+B
						設定年度の執行額 A	23年度までの執行額	24年度執行額	25年度以降の執行予定額	計 B		
平成22年度 種雄牛造成和牛能力検定肥育 牛 枝肉所得補償	損失補償	H22.3	平成22年度から、現場後 代検定推進契約に定めると ころにより、損失補償をする 日の属する年度まで	県が行う種雄牛候補牛の現場検定に協力した肥育 農家が適正に飼育・出荷した検定牛の販売価格が、 再生産可能な額を下回った場合において、当該再 生産に必要な額から出荷日の2等級と3等級の枝肉 の平均価格に出荷牛の枝肉重量を乗じた額を減じ た額	円	円	円	円	円	円		
平成23年度 種雄牛造成和牛産肉能力検定 肥育牛枝肉所得補償	損失補償	H23.3	平成23年度から、現場後 代検定推進契約に定めると ころにより、損失補償をする 日の属する年度まで	県が行う種雄牛候補牛の現場検定に協力した肥育 農家が適正に飼育・出荷した検定牛の販売価格が 再生産可能な額を下回った場合において、当該再 生産に必要な額から出荷日の2等級と3等級の枝肉 の平均価格に出荷牛の枝肉重量を乗じた額を減じ た額	円	円	円	円	円	円		
平成24年度 種雄牛造成和牛産肉能力検定 肥育牛枝肉所得補償	損失補償	H24.3	平成24年度から、現場後 代検定推進契約に定めると ころにより、損失補償をする 日の属する年度まで	県が行う種雄牛候補牛の現場検定に協力した肥育 農家が適正に飼育・出荷した検定牛の販売価格が、 再生産可能な額を下回った場合において、当該再 生産に必要な額から出荷日の2等級と3等級の枝肉 の平均価格に出荷牛の枝肉重量を乗じた額を減じ た額	円	円	円	円	円	円		
平成22年度 種雄牛造成和牛能力検定子牛 価格補償	損失補償	H22.3	平成22年度から、試験種 付に同意した当該子牛が 出荷される日の属する年度ま で	県が行う種雄牛候補牛の現場検定用子牛の生産に 協力した繁殖農家が、その子牛をせり市場に出荷し た場合において、市場平均価格に200円を加えた 額から当該子牛の販売価格を減じた額の2分の1の 額	円	円	円	円	円	円		
平成23年度 種雄牛造成和牛産肉能力検定 子牛価格補償	損失補償	H23.3	平成23年度から、改良基 礎種牛の指定交配又は現 場後代検定の試験種付に 同意した農家の当該子牛が 出荷される日の属する年度 まで	県が行う種雄牛候補牛の生産又は現場後代検定用 子牛の生産に協力した繁殖農家が、その子牛をせ り市場に出荷した場合において、市場平均価格に20 0円を加えた額から当該子牛の販売価格を減じた 額の2分の1の額	円	円	円	円	円	円		
平成19年度 家畜飼料支援資金に関する 損失補償	損失補償	H19.12	20年度から 31年度まで	鳥取県農業信用基金協会が金融機関に対し て行う代位弁済額から独立行政法人森林農業 信用基金の保険金補填額を控除した額の4分 の1を限度とする額	円	円	円	円	円	円		
平成23年度 高病原性鳥インフルエンザ 緊急対策資金利子補給	損失補償	H23.6	24年度から 29年度まで	100,000	円	円	円	円	円	円		
平成23年度 家畜保健衛生所管理運営費	委託料	H23.11	24年度から 26年度まで	7,332,000	円	円	円	円	円	円		
合 計					0	1,914,419	4,988,084	8,372,810	15,255,313	15,287,723		

② 単 県 分 (つづき)

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完了年月日	検査 年月日	概算 払精 算別の	支出 年月日	金額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
乳用種肥育経営緊急補てん 事業(H25)	鳥取県畜産農 業協同組合		7,440,031			H25.1.28	概算	H24.12.20	3,719,910	
補填金減額分の一部を助成			(補助率:1/2)	H24.12.4	H24.12.27					
			3,719,910	H24.12.12	H24.12.27	H25.1.21				
乳用種肥育経営緊急補てん 事業(H25)	全農畜産サー ビス(株)		7,799,640			H25.3.26	概算	H25.2.4	3,899,680	
補填金減額分の一部を助成			(補助率:1/2)	H24.12.17	H25.2.28					
			3,899,680	H24.12.27	H25.3.11	H25.3.19				
和牛増頭対策推進事業(受 精卵移植技術利用促進)費 補助金(H24)	全農鳥取県本 部		2,518,609			H25.4.16	精算	H25.4.25	625,008	
受精卵移植にかかる経費に 対して助成			(補助率:1/4)	H24.5.31	H25.3.31					
			625,008	H24.6.12	H25.4.1	H25.4.10				
和牛増頭対策推進事業(種 牛性を持った鳥取独自の系 統保留支援)事業費補助金 (H24)	鳥取県和牛育 種組合		125,000			H25.4.16	精算	H25.5.2	125,000	
鳥取原種牛に実施する採卵 に係る経費			(補助率:定額)	H24.5.21	H25.3.25					
			125,000	H24.6.6	H25.3.25	H25.4.9				
「鳥取和牛オレイン55」ブラ ンド向上推進事業(「鳥取和 牛オレイン55増産対策)事 業費補助金(H24)	鳥取いなば農 業協同組合		800,000			H25.4.16	精算	H25.4.26	800,000	
「鳥取和牛オレイン55増産 対策			(補助率:定額)	H24.4.13	H25.3.31					
			800,000	H24.4.16	H25.3.29	H25.4.12				
「鳥取和牛オレイン55」ブラ ンド向上推進事業(「鳥取和 牛オレイン55増産対策)事 業費補助金(H24)	鳥取中央農業 協同組合		1,720,000			H25.4.22	精算	H25.4.30	1,720,000	
「鳥取和牛オレイン55増産 対策にかかる肥育素牛助成			(補助率:定額)	H24.4.10	H25.3.31					
			1,720,000	H24.4.16	H25.3.31	H25.4.18				
「鳥取和牛オレイン55」ブラ ンド向上推進事業(「鳥取和 牛オレイン55増産対策)事 業費補助金(H24)	鳥取西部農業 協同組合		480,000			H25.4.16	精算	H25.4.25	480,000	
「鳥取和牛オレイン55増産 対策にかかる肥育素牛助成			(補助率:定額)	H24.4.13	H25.3.31					
			480,000	H24.4.16	H25.4.8	H25.4.10				
「鳥取和牛オレイン55」ブラ ンド向上推進事業(「鳥取和 牛オレイン55生産者対策) 事業費補助金(H24)	鳥取県牛肉販 売協議会		300,152			H25.4.18	精算	H25.4.25	150,076	
鳥取和牛オレイン55のブラン ド向上を推進するための生 産者向け研修会経費の一部 を助成			(補助率:1/2)	H24.4.20	H25.3.25					
			150,076	H24.5.8	H25.3.29	H25.4.10				
和牛改良推進基金事業費補 助金(H9)	(公社)鳥取県 畜産推進機構		1,824,411			H25.4.16	概算	H24.7.4	96,634	
子牛価格補てんに係る経費			(補助率:1/2)	H24.4.25	H25.3.31		概算	H24.10.18	360,913	
			912,198	H24.5.7	H25.4.8	H25.4.11	概算	H24.12.6	71,304	
							概算	H25.2.20	104,215	
							精算	H25.4.25	279,132	

(単位:円)

② 単 県 分 (つづき)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備 考
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年月日	概算 払精算 の別	支出 年月日	金 額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審 査・現 地調査年月日				
第10回全共出品対策事業 費補助金(H21)	第10回全国和 牛能力共進会 鳥取県推進委 員会		24,203,702	H24.4.17		H25.4.16	概算	H24.7.4	4,527,000	
全共出品に係る経費を助成			(補助率:1/2)	(H24.4.27)			概算	H24.10.3	4,527,000	
				H24.8.30	H25.3.31		精算	H25.4.25	3,047,000	
			12,101,000	(H24.5.16)						
				H24.9.11	H25.4.2	H25.4.11				
肉豚経営安定対策事業費補 助金(H19)	(独)農畜産業 振興機構		121,992,832			H25.2.26	概算	H24.6.20	5,775,716	平成23年度 第4四半期 の負担金増 額に対応
生産者積立金の一部を助成			(補助率:1/3.定 額)	(H24.5.25)				概算	H24.8.30	
			H24.8.7	H25.2.25		概算	H24.11.14	3,992,222		
			35,571,069	(H24.5.29)			精算	H25.3.8	20,205,145	
				H24.8.16	H25.2.25	H25.2.26				
				H25.2.19						
鳥取地どりブランド生産拡大 支援事業費補助金(H22)	(株)榮粹		167,865			H24.12.27	精算	H25.1.17	53,290	
地どり生産等に必要施設 及び生産性向上に資する機 械の導入に対する補助			(補助率:1/3)	H24.9.27	H24.11.20					
			53,290	H24.10.4	H24.12.13	H24.12.21				
鳥取地どり増産対策推進事 業費補助金(H24)	(株)ふるさと鹿 野		51,348,696		H24.12.20	H24.4.24	概算 精算	H25.1.28 H25.4.30	2,667,000 13,634,173	
地どりの食鳥処理に必要な 施設及び機械の導入に対す る補助			(補助率:1/3)	H24.7.30	H25.3.31					
			16,301,173	H24.8.6	H25.3.31	H25.4.15				
家畜飼料支援資金利子補給 事業費補助金(H20)	鳥取いなば農 協外2件		723,460			H25.5.2	精算	H25.5.14	361,729	
家畜飼料特別支援資金の借 入に要する金利の一部を助 成			(補助率:1/2)	H24.9.27外	H25.3.31					
			361,729	H24.11.19	H25.4.5外	H25.4.24				
高病原性鳥インフルエンザ 緊急対策利子補給事業費補 助金(H23)	(有)松本養鶏 場		129,142				概算	H25.3.29	29,622	債務負担行為 H23~29
高病原性鳥インフルエンザに よる影響を受けた養鶏農家 の資金借入れに要する金利 の一部を助成			(補助率:定額)	H23.10.27						
			129,142	H23.11.17	進捗状況報告	H25.4.2				
鳥取県酪農振興対策関係事 業費補助金(県内販売用種 子増殖支援事業)(H22)	東部コントラ クター組合		72,940			H25.4.17	精算	H25.5.1	36,470	
飼料用稲等の専用種子確保 に向けた取組経費			(補助率:定額・ 1/2)	(H24.5.31)						
			36,470	H25.3.19	H25.3.31					
				(H24.6.11)						
				H25.3.26	H25.4.10	H25.4.15				
酪農飼養環境改善対策支 援事業(H23)	大山乳業農業 協同組合		7,680,390			H24.12.12	精算	H24.12.19	2,550,000	
暑熱対策に取り組む酪農家 に送風装置等を貸付後譲渡 する場合に補助			(補助率:1/3)	H25.5.12	H24.12.1					
			2,550,000	H24.5.23	H24.12.5	H24.12.7				
本庁執行分計									151,792,459	
出納機関執行分計									4,920,000	
単 県 分 計									156,712,459	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の()書きは補助金相当額である。									

予算科目(家畜保健衛生費)

① 国 補 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年月日	概算 払精 算払 の別	支出 年月日		金 額
高病原性鳥インフルエンザ 発生防止緊急支援事業費補 助金(H22)	鳥取県養鶏協 会	間 接	2,828,300	—	—	—	概算	H24.12.13	1,414,000	
防鳥ネットの整備に要する経 費に対して助成			H24.9.26	H24.10.26	—					
			1,414,000	H24.10.5	H24.11.6	H24.11.20				
本庁執行分計									1,414,000	
出納機関執行分計									0	
国 補 分 計									1,414,000	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の()書きは補助金相当額である。									

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年月日	概算 払精 算払 の別	支出 年月日		金 額
鳥取県牛及び豚の予防接種 促進費補助金(H19)	(公社)鳥取県 畜産推進機構		8,151,330	—	—	H25.4.25	精算	H25.5.9	2,246,480	
牛、豚の予防接種等に要す る経費に対して助成			(補助率:定額)	H24.3.22	H25.3.31					
			2,246,480	H24.4.1	H25.4.9	H25.4.16				
本庁執行分計									2,246,480	
出納機関執行分計									0	
単 県 分 計									2,246,480	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の()書きは補助金相当額である。									

(2-2)補助金(他課から予算の配当替えを受けて執行するもの) 該当なし

(3)交付金 該当なし

(4)委託料

予算科目 (目)	国補単位の別	委託料の名称	委託契約の相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 日)	完了 年月日 履行検査 年月日	支出の状況		備考
				予定価格	変更契約(最終) (契約年月日) 契約額	契約期間			支出区分	金額	
畜産振興費	単県	鳥取、長野、大分3県 合同イベント発表会開 催業務委託	電通ヤング・アン ドルビカム株式会 社	(H24.9.19)	H24.9.19	(免除)	H24.10.19	精算	1,699,950	(随契理由) 「鳥取和牛オレイン55」の商標を持 つ鳥取県牛肉販売協議会がこれま でブランド戦略について助言を受け、 ロゴマーク作成等の契約をとり、 「鳥取和牛オレイン55」ブランド発 表会の開催業務も委託し、効果的か つPR効果の高い発表会を開催する ため。	
				1,700,000	1,699,950 ~ H24.12.31						H24.10.22
				()	()						随
畜産振興費	単県	育種価算出事業	(公社)鳥取県畜産 推進機構	(H24.4.1)	H24.4.1	(免除)	H25.3.31	精算	1,918,507	(随契理由) 育種価算出に必要な枝肉データを、 県内外の農協や生産者から所属団 体等の枠を越えて収集することが可 能で、併せて県内産の黒毛和種の 血統データ及び過去の枝肉データを 蓄積しているのは、鳥取県畜産推 進機構のための。	
				2,103,000	2,103,000 ~ H25.3.31						H25.4.11
				()	()						随
家畜保健衛生費	単県	大山放牧場畜産物加 工展示販売施設空調 改修工事設計委託	(株)日本総合化学	(H24.9.6)	H24.9.6	(免除)	H25.3.26外	精	889,350	H24~H26 債務負担行為	
				2,677,500	H24.9.6 ~ H27.3.20						H25.3.26外
				()	()						随
家畜保健衛生費	単県	ダイオキシン類採取測 定分析業務委託	インシナー工業 (株)	(H24.9.24)	H24.9.24	(免除)	H24.12.26外	精	913,500	H24~H26 債務負担行為	
				2,835,000	H24.9.24 ~ H27.3.20						H24.12.26外
				()	()						随
家畜保健衛生費	単県	産業廃棄物(燃え殻) 処理委託	三光(株)	(H24.11.16)	H24.11.16	(免除)	H25.3.19	精	274,049	鳥取県保 倉吉家保 西部家保	
				47円/kg	H24.11.16 ~ H25.3.29						H25.3.19
				()	()						随
予定価格が20万円 未満のもの									105,838		
本庁執行分計									2,182,737		
出納機関執行分計									6,158,276		
目計									8,341,013		
合計									13,544,970		

(単位:円)

(4-2)委託料(地課から予算の配当を受けて執行したもの)

予算科目 (目)	国 種 単 項 の 別	委託料の名称	委託契約の相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 日)	完了 年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	契約年月日) 契約額	契約期間			支出 区分	支出 年月日	金額	
労務総費	単 項	鳥取和牛ブランド化 推進対策事業	鳥取県牛肉 販売協議会	2,669,000	H24.4.1 2,669,000 ~ H25.3.31	H24.3.21 (免除)	H25.3.31	概	H24.5.16	1,339,360	(随契理由) 鳥取和牛オレイン55を認定し、その 商標を取り扱う団体である必要があ り、業務委託できるのは鳥取県牛肉 販売協議会しかないため。	
	単 項	県産牛肉安心確保 対策事業	鳥取県畜産 農業協同組 合	3,299,780	(H24.7.12) 3,299,780 ~ H25.3.31	H24.7.10 (免除)	H25.3.31	概	H24.9.21	1,885,600	(随契理由) 県産牛肉のと畜の荷受を行っている 団体で、放射性物質検査ができる団 体は、鳥取県畜産農協、鳥取東伯 ミート株式会社、株式会社鳥取県食 肉センターしかないから。	
	単 項	県産牛肉安心確保 対策事業	鳥取東伯ミ ト株式会社	3,787,837	(H24.12.14) 3,787,837 ~ H25.3.31	随	H25.4.4	精	H25.4.22	1,902,237		
	単 項	県産牛肉安心確保 対策事業	鳥取東伯ミ ト株式会社	2,981,790	(H24.7.12) 2,981,790 ~ H25.3.31	H24.7.10 (免除)	H25.3.31	精	H25.4.24	3,410,439		
	単 項	県産牛肉安心確保 対策事業	株式会社鳥 取県食肉セ ンター	3,410,439	(H24.12.14) 3,410,439 ~ H25.3.31	随	H25.4.4	精	H25.4.19	3,429,191		
単 項	県産牛肉安心確保 対策事業	株式会社鳥 取県食肉セ ンター	3,045,000	(H24.7.12) 3,045,000 ~ H25.3.31	H24.7.10 (免除)	H25.3.31	精	H25.4.19	3,429,191			
				3,545,617	(H24.12.14) 3,545,617 ~ H25.3.31	随	H25.4.4			0		
予定価格が20万円 未満のもの										0		
本庁執行分計										13,293,748		
出納機関執行分計										0		
目計										13,293,748		
合計										13,293,748		

18 工事請負費調べ

予算科目 (目)	国種単位の別	工事名	当初契約				請負人	支出状況		変更(解除)の理由・内容	備考	
			(起工年月日) 設計額	(契約年月日) 契約額	工期	契約形態		支出区分	金額			実地完成年月日
			()	()	~	()						
資産振興費	単県	大山放牧場畜産物加工展示販売施設空調改修工事	()	()	~	()			21,318,150		営繕課に配当	
	国庫1/2	公共育成放牧場基礎整備事業(第1牛舎新設工事)(堆肥舎新築工事)	()	()	~	()			104,602,050		営繕課に配当	
本庁執行分計									126,920,200			
出納機関執行分計									16,298,100		西部農林局	
目計									142,218,300			
家畜保健衛生費	単県	西部家畜保健衛生所焼却炉更新工事(内屋根撤去復旧工事)	()	()	~	()			2,446,500		営繕課に配当	
本庁執行分計									2,446,500			
出納機関執行分計									0			
目計									2,446,500			
合計									144,664,800			

18-2 工事請負費調べ(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし

19 財産に関する調べ
(1)公有財産
ア 土地

(平成25年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況		本年度末		備考
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	
行政財産	鳥取家畜保健衛生所	鳥取市国安字高土手 210-9-210-13	2,809.09	45,507,258	増加		2,809.09	45,507,258	
	倉吉家畜保健衛生所	倉吉市清谷町 二丁目131-132-133	1,701.15	54,416,946	減少		1,701.15	54,416,946	
	西部家畜保健衛生所	西伯郡伯耆町金屋谷字 段/原1540-16・1540-17	3,167.58	14,088,003	増加		3,167.58	14,088,003	
	計		7,677.82	114,012,207	増加		7,677.82	114,012,207	
普通財産	鳥取家畜保健衛生所通路	鳥取市国安字高土手 210-13	337.02	5,459,724	減少		337.02	5,459,724	
	西部家畜保健衛生所	西伯郡伯耆町金屋谷字 段/原1540-17	10.58	不明	増加		10.58	不明	
	大山放牧場	西伯郡伯耆町小林字水 無原2-5ほか	1,367,742.20		増加		1,367,742.20		
	鳥取放牧場	鳥取市越路字破山737-1 ほか	1,921,500.69		増加	H24.12.27	1,921,564.69		危機対策・情報課
	鳥取放牧場河合谷牧野	鳥取市河原町雨滝字河 合谷956-1ほか	1,268,872.00		増加		1,268,872.00		
	鳥取放牧場兵円牧野	鳥取市河原町北村字兵 円山891-16他	1,348,634.34		増加		1,348,634.34		
	鳥取放牧場(育成放牧事業 用地)	鳥取市湖山町南五丁目 727ほか	23,370.01		増加		23,370.01		鳥取創造課、スポーツ健康 教育課
	死亡牛一時保管施設	東伯郡琴浦町松谷字西 高尾606-8ほか	1,211.40		増加		1,211.40		
	死亡牛一時保管施設 関連用地	東伯郡琴浦町松谷字西 高尾606-8ほか	793.90		増加		793.90		
	計		5,932,472.14		増加		23,434.01	0	5,909,166.13
合計		5,940,149.96		増加		23,434.01	0	5,916,843.95	

イ 建物

(平成25年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況				本年度末		備考		
			面積(㎡)	価額(円)	増減別	異動日	面積(㎡)	価額(円)	増減理由	登記年月日		面積(㎡)	価額(円)
行政財産	鳥取家畜保健衛生所	鳥取市国安字高土手 210-9・210-13	829.44	不明	増加						829.44	不明	
	倉吉家畜保健衛生所	倉吉市清谷町 二丁目131	1,312.89	451,155,600	増加						1,312.89	451,155,600	
	西部家畜保健衛生所	西伯郡伯耆町金屋谷 字段/原1540-16・ 1540-17	860.10	262,045,058	増加						860.10	262,045,058	
	計		3,002.43	713,200,658			0.00				3,002.43	713,200,658	
普通財産	大山放牧場	西伯郡伯耆町小林 字水無原地内	6,434.51	683,322,760	増加	H24.11.27	1,519.45	738,470,700	新築		7,953.96	1,421,793,460	堆肥舎、第一牛舎
	鳥取放牧場	鳥取市越路字蓬谷 地内ほか	7,463.95	不明	増加						7,463.95	不明	
	鳥取放牧場 河合谷牧野	鳥取市国府町雨滝 字河合谷地内	779.40	71,584,000	増加						779.40	71,584,000	
	鳥取放牧場 兵円牧野	鳥取市河原町北村 字兵円山地内	555.19	40,247,400	増加						555.19	40,247,400	
	大山放牧場 儀原牧野	東伯郡三朝町儀原 字菅原地内	904.84	30,030,817	増加						904.84	30,030,817	
	死亡牛一時 保管施設	東伯郡琴浦町 松谷606-8	122.49	40,881,750	増加						122.49	40,881,750	
	計		16,260.38				1,519.45	0			17,779.83		
	合計		19,262.81				1,519.45	0			20,782.26		

ウ 山林 該当なし
 エ 不動産売却 該当なし
 オ 財産の交換 該当なし
 カ 動産 該当なし
 キ 物権 該当なし

ク 無体財産権(特許権、著作権、商標権、実用新案件等)

(ア) 異動状況

(平成25年3月31日現在)

区 分	前年度末 (件)	本年度中(件)		本年度末 (件)	備 考
		増	減		
商標登録権	1	0	0	1	「鳥取地どりピヨ」の商標登録に係る権利
合 計	1	0	0	1	

(イ) 出願及び登録の状況

区 分	名 称	出願日	登録日	活用の有無
商標登録権	「鳥取地どりピヨ」の商標登録に係る権利	(H11.10.18) H21.10.5	(H11.12.3) H21.10.29	有
出願中	0件	登録	1件	

(ウ) 活用の状況

権利・品名	相手方	契約年月日	契約期間	実施料収入額	利用料の算定式	減免の有無
「鳥取地どりピヨ」の商標登録に係る権利	佐藤 博英	H13.3.19	—	—	—	—
	㈱ふるさと産野	H17.1.17	—	—	—	—
	㈱アベ鳥取堂	H19.7.3	—	—	—	—
	上寄 健二	H20.7.16	—	—	—	—
	夢食研㈱	H24.6.22	—	—	—	—

ケ 有価証券 該当なし

コ 出資による権利

(平成25年3月31日現在)

区 分	前年度末 (数量、金額)	本年度中		本年度末 (数量、金額)	法人名	備 考
		増	減			
出資金	円 60,000			円 60,000	(公財)鳥取県畜産振興協会	
	1,000,000			1,000,000	(財)中国四国酪農大	
	711,000			711,000	鳥取県農業信用基金協会	
出資金	101,000,000			101,000,000	(公財)鳥取県畜産振興協会	
	210,000,000			210,000,000	(公社)鳥取県畜産推進機構	鳥取県ふるさと獣医師確保事業
	10,000,000			10,000,000	(公社)鳥取県畜産推進機構	畜産自衛防疫事業基金
	45,000,000			45,000,000	(公社)鳥取県畜産推進機構	肉用子牛価格安定事業基金
	1,020,000			1,020,000	鳥取県農業信用基金協会	
	50,000,000			50,000,000	大山乳業農業協同組合	鳥取県ヘルパー事業基金
	4,900,000			4,900,000	(社)家畜改良事業団	
	3,000,000			3,000,000	(社)日本食肉格付協会	
	2,000,000			2,000,000	(社)全国鶏卵価格安定基金協会	
	1,000,000			1,000,000	(社)日本家畜商協会	
200,000			200,000	(社)日本草地畜産種子協会		
合 計	429,891,000	0	0	429,891,000		

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成25年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購入額	使用額		
郵便切手及び郵便はがき	円 0	円 5,760	円 5,280	円 480	
合 計	0	5,760	5,280	480	

イ タクシーチケットの受払状況 該当なし

(3) 基金 該当なし

(4) 債 権

(平成25年3月31日現在)

債権の名称	前年度末現在高		本年度中				本年度末現在高		備 考
	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	
行政財産使用料	円 31,500	1			円 10,500		円 21,000	1	鳥取家畜保健衛生所
	42,000	1			10,500		31,500	1	西部家畜保健衛生所
財産貸付収入	1,036,363	11	1,082,089	2	1,098,601	3	1,019,851	10	畜産課
	92,360	1			46,180		46,180	1	鳥取家畜保健衛生所
	3,054	1			1,018		2,036	1	西部家畜保健衛生所
貸付金			27,500,000	1			27,500,000	1	がんばる酪農支援事業(乳牛緊急増頭事業)
合 計	1,205,277	15	28,582,089	3	1,166,799	3	28,620,567	15	

20 財産の貸付け及び使用許可調べ
 (1) 土地及び建物
 ア 土地

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積(m ²)	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用料)(円)		貸付(使用許可)先住所氏名	備考	
							単価	本年度の貸付(使用料)			
普通財産	死亡牛一時保管施設用地	東伯郡琴浦町松谷高野606-8外 死亡牛一時保管施設	1,203.38	H22.3.31	H22.3.31	H22.4.1 ~ H27.3.31	月額・年額 無償		鳥取市米広温泉町723 (公社)鳥取県畜産推進機構		
	落雷電流観測装置設置	鳥取市越路字蓬谷775-2外 鳥取放牧場	7.80	H20.12.18	H20.12.18	H21.1.1 ~ H24.12.31	月額・年額 5	3	石川島登沢市諸江町中丁214 (株)東洋設計		
	風力発電施設用地	鳥取市越路字蓬谷775-2外 鳥取放牧場	602.65	H24.1.26	H18.4.24	H24.4.1 ~ H27.3.31	月額・年額 100,980	100,980	鳥取市東町1-271 鳥取県企業局		
	路面排水のための側溝設置	鳥取市国安字高土手210-13 鳥取家畜保健衛生所敷地	3.00	H21.3.25	H21.3.25	H21.4.1 ~ H26.3.31	月額・年額 3,168	3,168	鳥取市国安210-3 鳥取市水道事業管理者		
	北村地区飲料水供給のための水道設備	鳥取市河原町弓河内字兵円山 鳥取放牧場兵円牧野	管長 4,245m 用地 58m	H23.5.18	H13.8.30	H23.5.18 ~ H25.12.31	月額・年額 561	561	鳥取市国安210-3 鳥取市水道事業管理者		
	NTTエム携帯電話無線基地設置	鳥取市河原町弓河内字兵円山 鳥取放牧場兵円牧野	142.00	H21.3.24	H21.3.24	H21.4.1 ~ H26.3.31	月額・年額 15,120	15,120	広島市中区大手町4-1-8 (株)NTTエム中国支社		
	電力供給配電線指示物設置	西山放牧場	西山放牧場 西伯郡伯耆町小林地内 大山放牧場	単独柱 12本 支線 42条 支柱 19本	H21.3.24	H21.3.24	H21.4.1 ~ H26.3.31	月額・年額 13,140	13,140	米子市加茂町2-51 中国電力(株)米子営業所	変更契約内容 本柱△1本 支柱△1本 (△360円)
		鳥取市越路字蓬谷地内 鳥取放牧場	鳥取市越路字蓬谷地内 鳥取放牧場	支柱 50本 支線 40条 支柱 2本							
		鳥取市国府町雨滝地内 鳥取放牧場河合谷牧野	鳥取市国府町雨滝地内 鳥取放牧場河合谷牧野	支柱 17本 支線 15条 支柱 2本	H21.3.25 (変更契約) (H24.8.20)	H21.3.25	H21.4.1 ~ H26.3.31	月額・年額 55,620	55,620	鳥取市新品治町1-6 中国電力(株)鳥取営業所	
		鳥取市河原町弓河内字兵円山 鳥取放牧場兵円牧野	鳥取市河原町弓河内字兵円山 鳥取放牧場兵円牧野	支柱 89本 支線 68条 支柱 25本 支線柱 1本							
		開墾地調査分析	鳥取市国府町雨滝字河合谷956-1 鳥取放牧場河合谷牧野	507.00	H22.6.22	H22.6.22	H22.6.26 ~ H26.3.31	月額・年額 401	401	鳥取市湖山町南2-147-2 河合谷 高原開墾地の森林復元を考える 会	
		電気通信線路設備設置	鳥取市越路字蓬谷地内 鳥取放牧場	支柱 2本	H21.3.27	H21.3.27	H21.4.1 ~ H26.3.31	月額・年額 360	360	鳥取市湯所町2-258 西日本電信電話(株)鳥取支店	
	大山まきばのレストラン等の営業販売	鳥取市河原町北村地内 鳥取放牧場兵円牧野	本柱 2本 支線 1条	H21.3.27	H21.3.27	H21.4.1 ~ H26.3.31	月額・年額 540	540			
		西伯郡伯耆町小林2-11 大山放牧場	本柱 17本 支線 7条 支柱 1本	H21.3.27 (変更契約) (H24.11.7)	H21.3.27	H21.4.1 ~ H26.3.31	月額・年額 4,500	4,635		変更契約内容 本柱△1本 (△180円)	
畜産物加工展示販売施設		西伯郡伯耆町小林2-11 大山放牧場	151.83	H24.2.9	H24.2.9	H24.3.17 ~ H24.12.7	月額・年額 13,799	13,021	東伯郡琴浦町保37 大山乳業農業協同組合	契約額(建物込) 904,269円	
案内誘導看板設置	西伯郡伯耆町小林2-11 大山放牧場	0.03	H24.2.7	H24.2.7	H25.3.16 ~ H26.12.6	月額・年額 13,584	817	東伯郡琴浦町保37 大山乳業農業協同組合	契約額(建物込) 779,149円		
				H24.4.7 ~ H24.11.30	月額・年額 0	0	0	西伯郡伯耆町大内納水高原 1069-50 エムケー開発(株)			

ア 土地 (続き)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)的 目	所在地	数量又は面積(m ²)	貸付(使用許可)年 月 日	当初貸付(使用許可)年 月 日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用許可)料(円)		備考
							単価	本年度の貸付(使用許可)料	
普通財産	牧場運営のため	西伯郡伯耆町小林地内 大山放牧場	1,365,278.39	H21.3.30 (変更契約) (H24.3.29)	S43.4.1	H21.4.1 ~ H25.3.31 (変更契約H23.6.10)	月額・年額	無償	(変更契約内容) 採草地の所管換 による土地面積減
		鳥取市越路地内 鳥取放牧場	1,899,560.03		S51.4.15				
		鳥取市国府町雨滝地内 鳥取放牧場河合谷牧野	1,288,365.00		S52.6.1				
		鳥取市河原町北村地内 鳥取放牧場兵円牧野	1,351,018.71		S53.4.1				
合計							208,546		

イ 建物

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)的 目	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年 月 日	当初貸付(使用許可)年 月 日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用許可)料(円)		備考	
							単価	本年度の貸付(使用許可)料		
普通財産	死亡牛一時保管施設用地 大山まきばのレストラフ等の 営業販売	東伯郡琴浦町松谷西高野606-8外 死亡牛一時保管施設	122.49	H22.3.31	H22.3.31	H22.4.1 ~ H27.3.31	月額・年額	無償	契約額(土地込) 904,269円 契約額(土地込) 779,149円	
		西伯郡伯耆町小林2-11 大山放牧場 畜産物加工展示販売施設	151.83	H24.2.9 H24.2.15	H24.2.9 H24.2.15	H24.3.17 ~ H24.12.7 H25.3.16 ~ H26.12.6	月額・年額 890,470 月額・年額 765,565	836,000		
		西伯郡伯耆町小林地内 大山放牧場	4,884.67		S43.4.1					
普通財産	牧場運営のため	東伯郡三朝町篠原 鳥取放牧場篠原牧野	904.84	H21.3.30 (変更契約) (H24.3.29)	S48.4.1				(変更契約内容) 採草地の所管換 による土地面積減	
		鳥取市越路地内 鳥取放牧場	7,518.38		S51.4.15	H21.4.1 ~ H25.3.31 (変更契約H23.6.10)	月額・年額	無償		
		鳥取市国府町雨滝地内 鳥取放牧場河合谷牧野	779.40		S52.6.1					
		鳥取市河原町北村地内 鳥取放牧場兵円牧野	559.75		S53.4.1					
合計							889,290			

(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの)

品名	数量	規格・銘柄	使用場所	貸付期間	貸付料	貸付先	貸付目的	備考
TMRミキサー	1	トリオット SOLOMIX-2 SMD1200	鳥取放牧場	H23. 4. 1 (変更契約日は、 備考欄に記載) ~ H25.11.30	無償	鳥取市越路字蓬谷775-1 (公財)鳥取県畜産振興 協会	放牧事業振興の ため	※変更契約日・内容 貸付減は処分 貸付増は新規購入 H24.6.7 トラクターほか貸付減 H24.8.20 マニュアルスプレッダー貸付減 H24.9.12 傾斜地草刈機貸付減 H24.12.10 厨房機器貸付増 (100万円未満)
マニュアルスプレッダー	1	ハイトマニュアルスプレッダーTHM6041						
ラッピングマシン	1	ワンダーハウク社7510W-750						
ロールベアラー	1	グリーンラント社GP2.30/OC						
草地簡易更新機	1	エイゾンシートマック3116CT						
ホイールシヨベル	1	コマツWAZO-2E						
切返装置ローダー	1	TCMホイールローダー一切替機1式						
グリーンペンチ	1	ヤマト科学 ADW-130						
純水・超純水システム	1	WEX3-JS-A						
大型貨物自動車	1	7トン級トラック三菱P-FM515LS						
小型四輪貨物自動車	2	FG50EB	兵円牧野					
トラクター	1	マッセイファーガソン製 MF6260-4cs						
トラクター	2	マッセイファーガソン製 MF5455-4FDX						
ホイールローダー	1	TCM L13-3						
モーターコンディショナー	1	ターラップ315						
肥料散布機	1	カーハットスターCDM-1						
トラクター	1	MF3080-4P						
乗用ロータリーモア	1	クランマスタープロライン120						
ツツピングワゴン	1	5205和泉TWS-651L						
マニュアルスプレッダー	1	ハイトマニュアルスプレッダーTHM6041						
ラウンドベール サイレージチャョッパー	1	タフ社ベールディスプレイユニットGD12	大山放牧場					
ロータリーテツダレーキ	1	PZ77アネックス641						
ロールベアラー	1	クラーズローラント44						
ロールベアラー	1	スターTRB3050						
堆肥搬出機	1	ホイールローダーTCM804						
インフオメーション	1	丸什器						
小型四輪貨物自動車	1	三菱キャンタンN-FE311BD(HEC)						
トラクター	1	マッセイファーガソン製 MF5455-4FDX						
ホイールシヨベル	1	コマツWAZO-2E						
トラクター	1	マッセイファーガソン製 MF5455-4FDX						依原牧野

21 借受不動産明細調べ

区分	種別	借受(使用)目的	所在地	数量又は面積(m ²)	契約の有無		借受期間		契約の状況		借料(円)		借受先		備考
					有	無	借受期間	有	無	単価	本年度の借料	住所氏名			
土地	原野	機原牧野用地	東伯郡三朝町儀原	676,028.17	有		S45.4.1~	有	1,141,744	東伯郡三朝町大瀬999-2 三徳財産区管理者 三朝町長					
	山林	河谷牧野用地	鳥取市国府町雨滝	1,000,000.00	有		S49.4.1~	有	2,314,778	鳥取市卯垣1-163 岸本 武司ほか2名					
	原野	河谷牧野用地	岩美郡岩美町鳥越字大谷	144,090.00	有		S62.10.1~	有	230,605	岩美郡岩美町鳥越368-1 尾崎 三智大ほか1名					
	原野	死に牛一頭保管施設に係る水道施設用地	東伯郡琴浦町松谷	給水管H1VP φ20 11.98m地	有		H20.11.20~H35.11.19	有	無償	東伯郡琴浦町徳万591-2 琴浦町長					
合計									3,687,127						

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ 該当なし

23 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ 該当なし

24 寄附物件の受納状況調べ 該当なし

25 備品の処分状況調べ

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管年度年月日) 取得年月日	耐用年数 年	取得価格 円	不用品決定 年月日	不用品とする理由	処分		備考	
							売却薬品の別	売却方法・売却理由		処分年月日
シャイター	1	H1.3.31	5	640,000	H24.7.20	腐食による回転不能	売却	随意契約	H24.8.14	12,600
モーター/インナー	1	H1.3.31	5	2,244,000	H24.7.20	取付部分の腐食とギヤの破損による回転不能	売却	随意契約	H24.8.14	13,650
トラクター	1	S62.6.4	8	6,050,000	H24.7.20	走行不能	減額譲渡	随意契約	H24.8.14	22,228
防水型精密自動バル	1	S58.8.12	15	145,000	H24.9.14	故障	売却	老朽化のため修理不能	H24.9.14	-
傾斜地草刈機	1	H3.1.28	8	7,519,000	H24.9.12	エンジン、クラッチ故障、回転軸破損	売却	随意契約	H24.9.21	13,650
マユアスレター	1	H12.10.2	5	1,885,800	H24.9.21	腐食、受軸破損	減額譲渡	随意契約	H24.10.10	6,930
合計	6			18,483,800						69,058

26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ 該当なし

27 貸付金等状況調べ

(1) 総括表

貸付金の名称	貸付先	貸付額			本年度(元金のみ)			本年度末現在 貸付残高 (A+B)-(C+D+E)	備考
		前年度末現在 貸付残高 (A)	本年度 貸付額 (B)	償還額 (C)	不納欠損額 (D)	償還免除額 (E)			
がんばんる酪農支援事業(乳牛緊急増頭事業)	大山乳業農業協同組合	0	27,500,000	0	0	0	27,500,000		
合計		0	27,500,000	0	0	0	27,500,000		

(単位:円)

(2) 償還状況

(がんばんる酪農支援事業(乳牛緊急増頭事業)貸付金)

区分	貸付額			本年度				本年度末		備考
	前年度末現在 貸付残高 (A)	本年度 貸付額 (B)	収入調定額 (C)	償還額 (D)	不納欠損額 (E)	償還免除額 (F)	収入未済額 (C-D-E-F)	償還期 未到来分 (A+B-C)		
元金	過年度分						0		27,500,000	
	現年度分						0			
	小計	0	27,500,000	0	0	0	0			
利子	過年度分						0			
	現年度分						0			
	小計	0	0	0	0	0	0			
合計	0	0	0	0	0	0	0			

(単位:円)

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する要望等

特になし

(2) 監査委員事務局に対する意見・要望等

特になし